大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十一月八日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

衡陽飛行場を急襲 敵機十六を擊破
＝中支軍航空隊の活躍＝

【漢口八日發國通】中支軍報道部七日午後十時發表 七日敵戰鬪機の妨害を排除しつゝ敢行せる古林機の偵察により衡陽飛行場に敵機あるを偵知し、木村、久保木、佐瀨、服部の各部隊四十數機は同日午後一時大擧〇〇基地を出發衡陽飛行場を襲ひ交々猛烈なる對地射擊と爆擊を加へその十六機を破壞し潰滅的打擊を與へたり、しかしてわれに損害なく全機無事歸還せり

崇陽攻略部隊 西南十二キロに猛追

【下門劉家七日發國通】崇陽を占領した我部隊は井上戰車隊を先頭に陸水に沿つて南方に急追擊戰を開始、七日午後六時半崇陽西南十二キロの王家附近に進出、敵に抵抗の餘裕を與へず崇陽、通城道路をさらに南方に猛進中

藤岡、人見兩部隊 〇〇目指し進擊

【人形山七日發國通】粵漢線北方の峻嶮地帶を進擊する藤岡部隊は七日午後三時黃盖湖同德橋を完全に占領、湖水を右に見つゝ西進を續けつゝあり、一方人見部隊は鐵路一帶の堅固なトーチカ陣地を粉碎頑強な敵の抵抗を一蹴しつゝ同日夕羊樓司東北方に進出したが、〇〇目指して猛進する將兵の士氣は彌が上にも旺盛を極め折柄の月光をあびつゝ步武堂々進擊を續けてゐる

武昌に陣中軍旗祭

【武昌七日發國通】〇〇部隊は七日午前九時卅分から陣中軍旗祭を擧行、武昌一番乘りの武勳赫々たる軍旗を市街中を東西に走る景勝の地蛇山山頂に打立て麾下各部隊將士がさし昇る朝日に感激の面を輝しつゝ海軍々樂隊の奏樂裡に軍旗を奉拜過ぎし激戰を偲んだのである

郵船上海航路に 更に三隻を配船

【東京國通】對支航路の擴充に努力しつゝある郵船では上海航路の配船增加として七日橫濱入港のリバプール線ダーバン丸（一萬トン）及びハンブルグ線但馬丸（一萬トン）を臨時配船するに決定した、而して先月同航路に就航した妙見丸（六千トン）の姉妹船妙法丸も本月早々竣工するので同樣右航路に定期配船の豫定で既に配船されてゐる長崎丸、太洋丸等八隻に加へて同航路は頗る充實されることゝなつた

天津稅關總監察長 ブラハム氏轉任

【天津七日發國通】天津稅關外人官吏の總監督たる總監察長英人ウイル・ブラハム氏は今回或種の事情で九龍稅關に轉任し、その後任として七日青島稅關より平本康平氏が擔任した、總監察長は船舶臨監の一切を指揮する要職であり從來英國人が在職したゝめわが方との折衝が兎角圓滿を缺く惧れがあつたが、今回邦人の就任により日滿支間の通關關係はいよ／＼平常化されるものと期待されてゐる

湖南、湖北西半部に蔣防衛陣を強化
カー駐支英大使のさし金

【香港七日發國通】衡陽に於てカー駐支英大使と會見した蔣介石は爾來衡陽、長沙、沅陵間を頻繁に往復して敗軍の收容と陣容の建直しに狂奔してゐるが、確報によれば現在湖南方面に集結せる中央軍は總兵六十ヶ師約四十萬に上り粵漢線北段では岳州、通城を第一線、湘陰、汨羅、平江を第二線とし長沙防衛陣を張つてゐるが、中央直系軍の一半は長沙、湘潭、株州、衡陽等の粵漢線中段に他の一半は常德、新化、寶慶等に集結、宜昌、沙市方面の中央軍と聯繫しつゝ湖南及び湖北省の西半部を防禦しつゝ四川、貴州への通入に備ふべく體勢を整へてゐる、他方粵漢線南段防衛のため宜昌、樂昌、韶關方面へ增派、何應欽の指揮下に配屬せしめた中央軍は約四萬で他に南昌方面より李漢魂、葉肇等の廣西軍六ヶ師が歸還中で余漢謀軍の主力は粵漢線英德及び翁源、連平、新豐方面へ移動集結しつゝある

知事級三名異動

【東京國通】富田廣島縣知事の恩賜財團軍人援護會理事長就任に伴ふ地方長官及び內務厚生兩省の人事異動は七日夜左の通り內定、八日の閣議で正式決定の上發令される

靜岡縣知事　飯田一省
廣島縣知事へ
厚生省社會局長　山崎巖
靜岡縣知事へ
內務省人事課長兼內務大臣秘書官　新居善太郎
厚生省社會局長へ

香港より廣州灣へ 雜貨輸送激增
更に奥地へ續々輸送

【香港八日發國通】廣東陷落以來西南各省への門戸は俄然廣州灣に移り最近香港、廣州灣間航路には從來就航してゐた四隻のほか（內一隻はわが軍に拿捕）更に六隻が增配され香港より廣州灣への日用品雜貨類の貨物輸送は頓に激增を見てゐる、しかして廣州灣に陸揚げされた貨物はトラックにより廣西省鬱林を經て梧州へ或は柳州、桂林經由衡陽長沙方面に輸送されつゝありと傳へられる

駐佛獨大使館 書記官襲はる

【パリ七日發國通】七日午前一名の暴漢が突如駐佛ドイツ大使館內に闖入居合せたボーンラート書記官に拳銃彈二發を發射、肩及び腹部に命中し同書記官は重傷を負つて附近の療養所に擔ぎこまれた、犯人は驅けつけた警官により直ちに逮捕された、取調べの結果ユダヤ系ポーランド人ヘルシエル・ファイベル・グリムスタント（十七才）と判明、兇行の理由はドイツからユダヤ人が放逐されたのに對して復讐せんとしたものだと陳述してゐる

北支開發會社創立で、本格的軌道に乘る
棉花採金事業は民間に開放

【北京七日發國通】北支開發は過去一年有餘にわたる周到なる準備と計畫のうちに着々進められてゐたが七日を以て北支開發會社の創立を見これと相呼應して近く對支院の設立と共に茲にいよ／＼本格的軌道の上に推進されることゝなつた、即ち華北電信會社は既に親會社に先立ち設立を見たが、今後開發會社の傘下に發展的解消をなす興中公司の事業部門中の統制事業に屬するものは逐次鹽業、石炭等子會社として設立され、これと共に交通、鑛業會社等が引續き設立を見る筈で近く早急に設立を見るものは今後多少の變動あるも大體左の如きものと見られる

一、華北交通會社資本金三億圓
一、華北鹽業會社資本金三千五百萬圓
一、華北電氣會社資本金一億圓

しかして自由企業に屬すべき興中傘下の棉花、採金等の諸事業は民間資本に開放せられ適當なる統制下に運用せられることゝならう、これ等開發に要すべき資材調達に關しては開發所要資金總額十四億二千萬圓の中所要開發資材十億圓は昭和十六年度に至る四ヶ年の中漸次初年度より增加するものでこれが調達は內地における五ヶ年計畫の遂行と睨み合せ現地における輸出入リンク制の擴張によりその適時方策を講ずることになつてゐる、なほ日華經濟協議會は開發會社設立後の新段階に應じ開發促進に對處すべく近く平生副會長の歸京を待つて第五次協議會を開くことになつた

呂公使伯林着

【ベルリン七日發國通】初代駐獨滿洲國公使呂宜文氏は七日午前大島帝國大使以下日獨官民多數の出迎へを受けてベルリンに着任した

產業部拓政司を 拓務局に昇格

大陸移民の重要性に伴ふ滿洲國拓政機構の擴充に關しては日本側に呼應して明年度より實施すべく總務廳、產業部を中心に愼重研究が重ねられてゐたが、このほど現在の產業部拓政司を拓務局に昇格すると共にこれを產業部の外局とすることに大體の方針を決定し明年一月より實施する模樣である、拓務行政は助長行政として產業部より民生部所管に移管するとの意見も有力であつたが、政府では昨年の機構改革後未だ時日も淺くこのまゝ產業部に存置することに內定したものである

兩替行爲、通貨流出 取締陣を強化
＝關東局、經濟部共同發表＝

中北支及び滿洲間の經濟關係密接化に伴ひ圓貨又は國幣の脫法的流出增加の傾向ある處右は滿洲、北支及び中支間における法幣、國幣、日銀券又は鮮銀券等各種通貨交換比價の相違に依る思惑取引を助長するのみならず惹いては該地域における通貨統一工作を阻害し滿洲における通貨の收縮及び該地域に對する支拂勘定の增大を來し更に物價及び爲替等に對し重大なる影響を及ぼす惧あるを以て今般左記の通り關東州外國爲替管理規則（康德四年經濟部令第廿三號爲替管理法に基く命令の件）その他關係法規の改正等に依り兩替行爲並に通貨流出等に關する取締を強化することゝせり

第一、關係法規の改正

イ、關東州外國爲替管理規則（康德四年經濟部令第廿三號）の改正
從來業として外國通貨の賣買を爲すについては關東州に於ては大使に屆出を爲し又滿洲國に於ては經濟部大臣の許可を要し右屆出を爲し又は許可を受けたる所謂兩替商又は銀行は外國通貨の買入を爲すに付許可を要せざりしが今回の改正に依り今後は外國爲替銀行に非ざれば業として外國通貨の賣買を爲すことを得ざることゝ爲れり、而して右外國爲替銀行は外國通貨の賣却を爲す場合には顧客が其の買入に付右法規に依り許可を受けたること又は許可を受くるの要なきことを確認するの義務を課せられ居るを以て今後外國爲替銀行より外國通貨の買入を爲さんとする者は其の買入に付右の許可を受けたる場合には許可證を當該銀行に呈示し又許可を要せざるものなるときは其の旨を當該銀行に對し明かにせられ度し

ロ、携帶通貨の不要許可限度の引下
滿洲外旅行者の携帶する通貨の不要許可限度を從來の千圓相當額より五百圓相當額に引下げたり

ハ、通貨輸出に關する取締
從來日本國通貨、滿洲國通貨又は外國通貨を外國に送付し又は携帶するは相當廣汎なる場合に亘り自由なりしが今回の改正に依り外國向旅行者が旅費として五百圓相當額以下を携帶する場合及び官廳の必要に依る場合を除き金額の如何に拘らず凡て許可を要することゝ爲れり

ニ、貿易外送金に關する不要許可限度の引下
貿易外送金（但し公社債の利子、旅費等の送付又は携帶を除く）に關する不要許可限度を從來の一ヶ年二百圓相當額より一ヶ年百圓相當額に引下げたり

ホ、法規の整備
前各號以外の不要許可事項に付兩法規間に多少の差異ありたるを以て經濟部令の改正に依り之を調整したり

二、關東州外國爲替管理規則施行細則康德四年經濟部令第廿四號の改正
一般商社の毎月提出する外國爲替所有增減報告書を外國爲替賣買等報告書に改め尚外國送金報告書、委託支拂報告書及び信用狀取得報告書の記載方に改正を加へたり

三、昭和十二年關東局令第九十七號康德四年經濟部令第廿五號の改正
輸入貨物代金決濟の爲の爲替取引信用狀取得並に無爲替貨物輸入に關する不要許可限度等を一月を通じ五十圓以下（從來百圓以下）に引下げたり

第二、通貨輸出に關する實地檢查の勵行
通貨輸出に關する取締の完璧を期する爲今後は必要に應じ隨時實地檢查を勵行する豫定なり

第三、北支舊法幣（北方券）及び南方券の兩替行爲の制限並に北支向旅行者の爲の聯銀券の交換
北支に於ける中國聯合準備銀行券以外の通貨たる所謂舊法幣（北方券）及び中南支に於ける所謂南方券は前記思惑取引並に圓貨又は國幣の脫法的流出の素因を爲すものなるに因り之か兩替行爲を制限するの必要を認め各外國爲替銀行に對し之等通貨の顧客よりの買入に付ては一定の相場に依るべきことゝせり、而して右北支舊法幣の兩替行爲に關する制限は他面北支に於ける通貨統一工作に協力するの目的に出でたるものなるを以て北支方面に旅行せんとする向は右の趣旨を解し凡て聯銀券に交換携行せられ度尚右便宜の爲主として左の場所に於て聯銀券交換に應ずることゝせり

△關東州　朝鮮銀行大連支店、同行大連埠頭交換所
△滿洲國　滿洲中央銀行、安東驛交換所、なほ山海關驛に中國聯合準備銀行の交換所あり

第四、中支向旅行者への法幣又は日銀券交換の嚴重化
中支向旅行者への法幣又は日銀券の交換は主として前項關東州內交換所に於て交換に應ずることゝせるも右交換に當りては旅券又は所轄警察（署、廳）の發給せる旅行證明書若くは居住證明書の呈示を求め右呈示者に對してのみ交換に應ずることゝし右旅行券等の重複利用に依る不當交換については之が防止の措置を講ずることゝせり

その日く

□きのふは海軍機、けふは陸軍機、相次で敵機を屠る、四百餘州を銀翼下に
□英國の干渉はさきにエチオピアを滅亡に導き、次で獨墺の合邦を成功せしめた
□お先眞つ暗のカー駐支英大使の進言が沒落過程の蔣政權を左右
□滿鐵に負けず市でも兒童樂園を新設、大いに競爭的にやつてもらひたいもの
□吉林北山のスケート場は招く、多に鍛へよ、第一戰將士を思ひて……

人事往來

着京

▲本田博氏（會社員）七日來京ヤマトホテル ▲加藤武濟氏（同）同 ▲名越太七氏（戸出物產）同 ▲佐藤憲三郎氏（會社員）同 ▲田中知平氏（泰東洋行）同 ▲馬場宗康氏（三井物產）同 ▲山地基逸氏（同）同 ▲渡邊房身氏（商業）同 ▲那須金之助氏（會社員）同 ▲小林茂氏（會社員）大都ホテル ▲山中四郎治氏（同）同 ▲樋野慶次郎氏（製糖會社）同 ▲山內小拔氏（東洋製粉）同 ▲藤原泰一氏（石炭商）同 ▲鈴木常松氏（出版業）同 ▲宮崎端穗氏（藥劑師）同 ▲田中武氏（三菱商事）國都ホテル ▲栗山茂二氏（通化省次長）同 ▲野中秀次氏（會社員）同 ▲古賀友一郎氏（同）同 ▲古井豐吉氏（日本製油會社）ニューアジアホテル ▲橫尾兼藏氏（會社員）同 ▲松田昌平氏（建築設計）滿蒙ホテル ▲松田軍平氏（同）同 ▲守屋圭一郎氏（會社員）同 ▲齋藤偏一氏（官吏）同 ▲牧野克巳氏（同）同 ▲坂口幸雄氏（日清製油）同 ▲厚速記氏（會社員）三國ホテル ▲山東武夫氏（同）同 ▲中野醇氏（同）同 ▲小田榮治郎氏（商業）同 ▲橋本喬義氏（會社員）同 ▲伊越開知氏（東方文化協會）同 ▲松村伴八郎氏（鐵工業）中央ホテル ▲山田光次郎氏（會社員）同 ▲信藤孝三氏（同）同 ▲山根敬昌氏（同）同

出發

▲石渡周治氏 七日奉天へ ▲吉田幸治氏 哈市へ ▲佐藤敦和氏 奉天へ ▲吉武正男氏 同 ▲立花好孝氏 哈市へ ▲山地孝二氏 東京へ ▲安永和生氏 奉天へ ▲山邊鋼氏 大連へ ▲笹々木底男氏 同 ▲山池祇太氏 奉天へ ▲池田政一氏 牡丹江へ ▲河原行海氏 奉天へ ▲石谷金次郎氏 同 ▲秋元鷹男氏 同 ▲橫山俊平氏 羅津へ ▲秋友毅一郎氏 京城へ ▲萬澤正敏氏 吉林へ ▲杉本惠一氏 哈市へ ▲小坂重太郎氏 奉天へ ▲佐南正司氏 牡丹江へ ▲爲永保五郎氏 釜山へ ▲岡村榮一氏 內地へ ▲小林清太郎氏 大連へ ▲小川敬次郎氏 哈市へ ▲佐々木信一氏 吉林へ ▲串田善二氏 哈市へ ▲桑本龐夫氏 張家口へ ▲岸本良太郎氏 哈市へ ▲小倉由太郎氏 四平街へ ▲藤本芳三氏 奉天へ ▲齋藤偏一氏 同 ▲有馬七郎氏 大連へ ▲松山茂氏 大連へ ▲井上邦雄氏 同 ▲川瀨米三郎氏 奉天へ ▲小倉政太郎氏 同

特別市衛生處でも兒童樂園を建設

先づ來春早々大同公園に 次で全市十ヶ所に

惠まれる國都冬の子供

滿鐵福祉係では冬の子を育てるべく三千圓を投じ千早倶樂部內に兒童の家を新設一般にも開放することゝなり好評を博してゐるが、新京特別市衛生處でも冬季間に於る兒童の體育施設について愼重研究を進めて來てゐたが目下具體的な計畫案としては來春早々七十萬圓の豫算をもつて大同公園內に建設される體育館內の大ホールを兒童專用として當てすべり台、シーソー積木細工其他一切の遊戯道具を備へる他、全市十ヶ所程適當な箇所を選定し總ガラス張りの遊戯場の中に各種の施設をなし、子供等が冬の寒さも全く忘れて燦々たる日光をあび乍ら一日中遊べるといふ冬季子供の樂園地を建設し樣といふ素晴らしい計畫が進められてゐる、尚子供附添の婦人等の爲に遊戯場に附屬して氣持の良い喫茶部、讀書室といつたものも當然施設し理想的な冬のオアシスを實現せしめ樣といふ譯であるが從つて經費も一ヶ所十萬圓程計上し豫算の許す限りこれが急速な實現を計つてゐる

豆タク事故

七日午後五時十五分頃國產タクシー運轉手徐世發(二四)が豆タク一、〇〇八號車を運轉大馬路を南へ徐行中東道街裕興北洋服商前に差しかゝつた折同商店員羅復興(一六)が店內から突如飛び出し路上を橫切らんとして衝突、羅は路上にはね跳ばされ前額部に全治二週間の擦過傷を負つた運轉手徐は所轄長通路署で取調べ中

東邊道開發會社成立祈願祭

東洋のザール地方ともいふべく持てる國滿洲を代表し內外の視聽を集めてゐる東邊道地方に於ける無限の資源開發を計るべく去る九月十四日創立された東邊道開發株式會社はその後現地に於ける基礎工作も着々進捗し、本社の陣容も整備したので八日午前十時社長奧村常務取締役を始め、各重役以下全社員は社旗を先頭に新京神社に參拜し、會社成立祈願祭を擧行、式終つて再び忠靈塔に參拜、重大なる使命の達成に邁進することとなつた、神社境內に於ける會社成立奉告祈願祭式次は左の如くである

一、一同着席　二、修祓　三、獻饌　四、祝詞奏上　五、宣誓常務取締役　六、玉串奉奠　七、撤饌　八、退場

新京結核療養所十二月中旬完成

所長に斯界の權威佐々博士

國家の中堅たる青年層を蝕む結核の撲滅に關しては滿洲結核豫防協會が率先大童の活躍をつづけつゝあるが未だ所期の目的達成の域に到らざる現況にあるとき滿鐵では昭和十二年會社創業三十周年記念事業の一として百五十萬圓を投じ人類福祉の大乘的立場より滿鐵に於ける結核撲滅の殿堂結核療養所を設置することゝなり新京、奉天、大連、撫順、哈爾濱等全滿主要地に適當なる地を選び建設を急いでゐるがそのうち新京療養所は工事着々進捗し十二月中旬完成開所の運びとなつた、療養所は孟家屯驛と無電台の中間に位置し自然に惠まれた風光明媚の好適地であり加ふるに所長には斯界の權威者として夙に令名を馳せてゐる佐々虎雄博士が就任することになつた、同博士は新京療養所開設準備のため昨年八月一ヶ年の豫定で歐米各國の結核療養施設視察の途に上り此の程歸朝目下新京支社にて開所準備に努めてゐるが新設療養所につき左の如く語つた

伊太利に上陸以來米國を經て歸朝するまで丁度一ヶ年世界で最も進歩してゐるといふ療養施設は殘らず視察して歸つた、最も長かつたのは獨逸で十ヶ月滯在したその間有名な瑞西の冬季療養所、スエーデン、ノールウエー等寒國の施設を見たが同地方は冬季最も寒い時でも全然無風なため日中プラス十度を降ることはない、從つてあちらの施設をそのまゝ滿洲に移すといふことは考へられないしまた出來ないことである、解放療法をやらねばならぬ療養所が冬季風が强かつたり零下三十度以下に降る酷寒に對し如何になすべきかは研究せねばならぬ重大問題であるとにかく最初に開く新京療養所のすべては在滿各地療養所の見本的存在となるのであるから私も充分責任を感じてをり大いに努力する覺悟です、病床は百床で最初は比較的重い患者を收容する積りである

苦力顚落轢死

七日午後十一時半頃新京驛構內貨物中繼所三番線で國際運輸苦力が貨物積換作業中、貨車二輛手押運搬の際貨車上の苦力朱泉發(三〇)が誤つて線路上に顚落轢死した

大連汽船百五十萬圓獻金

滿鐵傍系會社大連汽船會社では七日の株主總會において戰傷病遺族支援ならびに戰傷病慰藉の資に供するため陸軍省恤兵部に百萬圓、海軍省恤兵部に五十萬圓、合計百五十萬圓寄附の件を決定、直ちにその手續を執ることになつた右は大連汽船が今次事變により利益を得たるに際し松岡總裁の戰時利得は一會社の私すべきものでない、生命を賭して戰つた皇軍勇士の身の上を考へ國家ならびに國民に返すべきものであるとの意見に基いて決定したもので松岡總裁の意中では今年期に限らず大汽の戰時利得は今後とも引續きかくの如き擧に出る模樣で今回の大汽の美擧は戰時利得に與かる多數關係會社方面にも一大波紋を描くものとして注目されてゐる

阿片癮者の登錄制を强化

禁斷十ヶ年計畫を徹底

首都警察廳衛生科では阿片斷禁十ヶ年計畫の國策線に沿つて管下に於ける取締りの徹底を期するため係員の增加整備と共に患者の撲滅につき研究考慮中であつたが、今後患者の管理を一段と確實にするため左の如き計畫を樹立近く實施の方針でゐる、即ち

一、阿片患者登錄證明書に寫眞を添付せしめること

一、阿片の吸食器具烟槍に對し管煙所にあるものと自宅にあるものとを問はず登錄せしめる

一、新京市內に旅行する患者には登錄證明者發給の所轄警察署長の旅行證明書なきものは阿片管煙所への出入を許さず亦阿片の配給をなさず

と言ふのである、殊に登錄證明書に寫眞を添付することが實施された曉は從來他人の登錄證明書で吸食しつゝあつた密患者には一大脅威となるもので之れが取締には一段と强化されるものと見られてゐる

道路使用業者から負擔金を徵收

近く交通部より通達

最近自動車其の他道路交通機關の發達に伴ひ道路の建設、改修及維持修繕は益々之が緊要の度を激化するに至つたがこれに要する經費は巨額にして國又は地方公共團體のみの負擔とするのはその財政上到底不可能の狀態に在るので今回交通部は左の如き道路使用業者負擔金徵收制度を樹立することに決定、近く訓令を以て各省長宛通達される筈である、即ち右は道路を使用し之により特に受益し又は之を損傷する原因となるべき業を營む者をして道路費用の一部を負擔せしめ之を道路に還元し以て政府業者協力相俟つて道路施設の完成と道路交通諸事業の發達を圖らんとするもので、これが實際上の施行に當つては省令によることゝし管下市縣旗をして本制度の徹底を期せしめることゝなつた

△道路使用業者負擔金徵收要綱

一、負擔金總額はその事業のために使用する道路の區域內の道路費(橋梁その他道路構物に要する費用を含む)の五分ノ一以內とす、但し各事業者の負擔は年額一輛當り廿圓を超ゆることを得ず

一、負擔者は左の通とす(イ)貨物自動車運輸事業者(ロ)貨物自動車による運送事業者(ハ)其の他道路の使用により特に受益し又は之を損傷する原因となるべき事業を營む者にして道路管理者に於て負擔せしむる必要ありと認めたる者

一、同一路線內に二以上の事業者ある場合の各事業者の負擔額算定基準は走行粁數運行回數、事業者の道路使用狀態等を參酌の上道路管理者之を定むるものとす

一、自動車以外の事業者の負擔額は受益又は損傷の程度によりその都度道路管理者之を定む

一、道路費補足のため土地、物件、勞力、金錢の寄附其の他工事を施行したる場合は道路管理者の認定に依り負擔金を減免す

一、徵收したる負擔金は道路費以外に充當することを得ず

一、負擔金は道路管理者之を徵收するものとす但し道路の維持修繕を他の行政官署又は下級官署に委託したる場合は受託者之を徵收するものとす

一、負擔金の歸屬は左の區分によるものとす(イ)市、縣、旗長の徵收したるものは當該市、縣旗の歲入とす(ロ)省長の徵收したるものは當該省地方費の歲入とす

一、道路管理者たる行政官署をして道路使用業者負擔金徵收規程を制定せしむ

一、右規程の準則は本部に於て作成し之を省に提示す

一、市縣旗規程は省長、省規程は本部大臣の認可を受くるものとす

一、右規程を效果的ならしめ其の運用の圓滑を期するため自動車運輸事業及び自動車運送事業特許の條件中に本規程の遵守を明記することゝす

新裝なれる弘報協會

滿洲報道言論機關の總元締として國都中央通り兒玉公園前に近代的設備を誇つて鋭意新築中の滿洲弘報協會並に滿洲國通信社の新社屋は總工費五十萬圓を以つて福昌公司の手によつて昨年十月起工以來丁度丸一ヶ年と一月此の程見事に完成、愈々來る十八日盛大な落成式を擧行することになつた、同建物は鐵筋コンクリート三階外に地階を併せて總延坪一千三百坪の堂々たるもので落成の曉は弘報協會、國通を始め同盟、滿日、デリーニュースの各支社、ロイテル、アルゲマイネタイムス等外國特派員のオフィスが含まれてゐる【寫眞は新築成つた協會、國通社屋】

北山スキー場設備萬端なる

貸スキーも五十台購入

初雪をみてスキーシーズンも愈々近くなつたが吉林市公署並に體育協會では北山スキー場スロープを三ヶ所增設し、今年はじめてのジャンプ臺や特に初心者のみのスロープをも作りヒュッテを改造する等設備萬端を整へてスキー客を待つてゐる

◇◇

又吉鐵旅客課では新スキー五十臺を購入し例年通り貸スキーを行ふ

◇◇

製煙界に大革命

大豆の葉からタバコ 加藤二郎博士の新發見

代用品時代に拍車をかけて葉煙草の代用品植物が發見され製煙界に一大革命を齎すに至つた、この發見者は大陸科學院の研究官農學博士加藤二郎氏(四五)で葉煙草の代用植物といふのは滿洲の特產大豆の葉だ、滿洲國では一ヶ年四百九十萬貫からの葉煙草を需要してゐるが、この內、國內生產額といふのは僅かに九十萬貫に過ぎず殘りの四百萬貫は全部外國葉に依存するといふ狀態で、このため年々八百萬圓からの金が外國へ流れ出す始末に政府では葉煙草增產に關しては產業開發五ヶ年計畫の一項目に加へて自給自足策に躍起となつてゐる現狀であるが、この點に着目したのが加藤研究官で自給自足もさせることながら葉煙草にかはるものはないかと考へついたのがこの發見の端緒で昨春來各種植物の葉を採取して研究を續けるうち豈科植物の葉なら利用出來るといふ確信を得、豈科植物を更に小豆、綠豆、大豆と種別に研究した結果大豆の葉なら滿點といふ結論を摑んだものである、製造工程は葉煙草と大體同じで大豆收穫前に成熟した葉を採取し、ある溫度のもとに一定期間乾燥した上、更に濕潤操作を加へて細刻するもので目下特許局に豈科植物及び之が類似植物の葉を原料とする喫煙用植物製造法といふ特許を出願中たが、特許をとつた上はニコチンを持たぬ煙草として大々的に製造を開始する豫定になつてゐる、加藤研究官を科學院に訪ふと

葉煙草代用の植物はないかといふ研究をしてみたが、豈科植物の葉以外は味がピッタリしなくて駄目だつた大豆の葉が一番いゝと思ひます、スピーアやマキュリ一程度には愛用されると考へてゐます、スピーアの卷紙に卷いて客用に出してみたが誰も氣づく人がゐなかつたから自信がついて特許を出願した譯です、先日星野總務長官に吸つて貰つたら「普通の煙草と變らないぢやないか」と褒められました、市場に出すことについては長官も乘氣なので何かの方法で代用品として社會に送り出し度いと思つてゐます、大豆の葉まで利用出來るとなるともう大豆といふ植物は不用な部分が無くなつた譯ですね人體に無害な煙草を愛用して貰ふといふ點と葉煙草輸入を幾分でも緩和すると云ふ點で役に立てば私の研究の目的は達せられます

と語つてゐた

新京商業に速記術部新設

先生には五年生の筧君

新京商業では活きた學問を目標に種々の實地教育を行つて社會戰線へ出ても直ちに間に合ふ樣に努めてゐるが今回內地より轉校して來た五年生生徒筧敏明君が速記術初段の實力あることに刺戟され松浦教諭を部長に希望者約五十名が集つて速記術部を新設して筧君指導の下に練習中である、右速記術は中根式で一分間百字を八級として二十五字增す毎に一級昇り三百字を初段としてその上は五十字增す毎に一段昇ることゝなつてゐるが早くも上達者續出で卒業までには初段の資格を得る者が數名出來る見込である

指紋管理局勅令近く公布

政府は從來治安部警務司所管の警察指紋事務と勞工協會管理の勞働者登錄指紋を別個に切離して統合の新機關指紋管理局を治安部に附設することゝなり右要綱案は七日の國務院會議に附議確定したので近く勅令を以て公布の運びとなつた、同局は管理、鑑識、勞務の三科に分ち局長は植田警務司長が兼務する外參與の制度を設けることゝなつてゐる

寫友會作品締切は十日

寫友會ではかねて大同公園で催した秋季競寫會の作品審査會を既報の如く十一日公會堂に於て開催する、出品二百餘點に上り非常な盛會であるが特に本年最後の競寫會なので締切りを十日迄延期し多數の出品を歡迎してゐる

訪日イタリー機出發延期

【ローマ七日發國通】スタンパ社の訪日親善機サントブランチエスコ號は七日午前一時出發の豫定であつたが天候不良のため八日午後十一時出發に變更した、東京着は東京時間で十二日午後か十三日午前の豫定である

長井商務書記官

駐獨大使館商務書記官長井亞歷山氏は滿洲の諸情勢視察のため九日午前十一時四十二分着列車で來京ヤマトホテルに投宿數日滯在の豫定

●木村市立醫院事務科長　新京特別市公署から市立醫院事務科長に轉じた木村德助氏は八日挨拶に來社

訂正

本紙八日附朝刊中銀人事異動中經理課長田中兼平とあるは「管理課長田中廉平」に訂正

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠「國に誓ふ」(東京)▲八・〇〇歌謠曲(新京 オーケー管絃樂團▲八・四〇靑年の時間(東京)「靑年と職業」秋浦鎮次郎▲九・一〇尺八合奏(奉天)名啓重外▲九・二〇民謠組曲「みのりの秋に」(大阪)阿部幸次外

映畫と演藝

滿鐵新京社員和樂部 秋季演奏會開催
十二日滿鐵西廣場倶樂部で

新京本年和樂壇の掉尾を飾る滿鐵新京社員和樂部秋季演奏會は社員倶樂部主催本社後援の下に十二日午後六時より西廣場滿鐵倶樂部で開催することゝなつた、會員三十餘名のほか特に河崎雅榮、菊水秀芳、尺八都山流春風社等が應援出場して錦上華を添へることになつた

米畫解禁 "晴後曇り" 第二次輸入の見透しつかず

今回のアメリカ映畫輸入一時解禁の報は、ストック缺乏に惱んでゐるファンや洋畫業者を大いに喜ばせたが、今ではこれが果して本當の喜びであるか否かと云ふ深刻な問題が起つてゐると云ふのは、今回の解禁は飽迄一時的のものであり單なる第一次解禁に過ぎないので、その結果、一社數本宛の新作品が入荷しても、第二次輸入解禁は何時の事やら、當局でも言明を避けてゐるため、薩張り見當がつかずどれだけの期間を持ちこたへねばならぬかと云ふ點に各社は頭を痛めてゐるのである、結局第二次解禁の見透しがつく迄は新作品は粗末には扱へぬとあつて、各社とも大事を取り新作品全プロの如き贅澤を避けるは勿論、出來る限り長期興行を續ける事となり、從つて一時豫想されてゐた新着映畫の大作全プロの如き番組は當分は見られぬだらう

聖林左翼化 各團體結束して撮影所側と鬪爭

近來AFL（アメリカ勞働總同盟）やOIO（アメリカ産業別勞働組合）の積極的な働きかけによつて聖林各社撮影所從業員の左翼化は著るしくシナリオ・ライターの團體であるスクリーン・フイタース・ギルドなどは、三八〇名の會員中二九〇名以上が結束して待遇改善問題等で撮影所側と鬪爭を開始し、これに俳優ギルド、監督ギルド等が合流した爲め、此の處聖林は物情騷然たるものがあり、一部人士間では聖林映畫の社會民主々義化が非常に憂慮されてゐるが、これに對して主要アメリカ映畫會社の聯合團體であるMPPDA（ヘイスオルガニゼーション）では各ギルドを團體として認めぬ方針で、其の攻勢を避けると共に各社作品の國策化を行つて、これが防止に大童である、此の結果最近聖林で完成され、或は製作中の國策映畫は、パ社映畫「ユニオン・パシフイツク」「メン・ウイズ・ウイングス」をはじめ廿世紀フオツクスの「潜水快速隊」「スエズ運河」メトロの「テスト・パイロツト」ワーナーの「巨人の谿谷」「曉の偵察」等があるが、これ等作品傾向について、ワーナー撮影所長ジヤツク・L・ワーナー氏や、M.P.P.D.Aの會長ウイル・ヘス氏等は「アメリカ映畫はファシズムにもコンミニズムにも冒されるものではなく、アメリカの自由アメリカ民主々義の旗手である」と屢次に亘つて聲明してゐるから、アメリカに於ける國策映畫の製作は今後益々活潑になるものと豫想される

滿映李、孟兩女優歸滿の途へ

【東京國通】渡日中の滿映スター李香蘭・孟虹兩女優は近藤伊與吉氏に伴はれて七日午後九時四十分東京驛發歸滿の途に就いた

サボテン

三日から豐樂劇場で出演したリラ、ニナ・ハマダの舞踊團一行の四、五名、六日の最終日にニツケパーラーに現れコーヒーを飮んで暫し雜談に耽つてゐたが▼どうしたことかお茶代を支拂はずにスタ〳〵と出てしまつた、まさか一圓足らずのお茶代に窮してか、故意にか飮み逃げをしたわけでもあるまいが、驚いたパーラーのボーイ君が後を追つて外に出てみれば一同は走つて逃げてゐた▼新京もこんなにセチ辛くなつたわけでもなからうが大した心臟だワイと專らの噂さ▼千鳥の小太郎クン幾度かひかされる噂さが出たが相變らずデコ太郎として働いてゐる、先日寶山百貨店の賣場で頻りに鎧豪を選んでゐた、アレにしようかコレにしようかと丁度お客をまるようにね、サテ誰が小太郎の鎧豪にうつるか？

雜音

豐劇のお笑ひ週間は番組魅力は少しとしないのだが、月曜日初日のせゐか平調な客足、次週は松竹の「わが心の誓」「闘の彌太ッペー」二本立と決る、このところ目覺しい大ものがないのが難色視される、純二番のガッチリしたものが欲しい▼長春座の方は既報の通り今月は「故郷の廢家」「美枝子の兄」など後に期待されるものがあるが、此他に十二月にかけて「惡太郎」「雨降り峠」「灰燼」なども決定してゐるらしく、この月中旬から師走にかけては仲々見ごたへのあるものが並ぶ譯だ

大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓（郵税一ヶ月拾五錢）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二〇五　營業局專用(3)三三二〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

戰區更らに擴大せん
外相、關係國大公使に通告

【東京國通】將來さらに戰區擴大せんとの豫想に基き有田外相は七日在京各國大公使宛に殆ど全支にわたる戰區擴大の通告をなしたが、八日外務省情報部より左の如き發表があつた

□

帝國政府はさきに西安、宜昌、衡陽、北海を結ぶ地域が戰區たる旨關係各國に通報するところあつたが、すでに漢口、廣東を攻略せる今日戰鬪地域はさらに擴大するに至るべく、こゝに有田外相は十一月七日附をもつて在京英米獨佛その他各關係國大公使宛左の如き申入れをなした

□

近き時期において戰鬪地域は陝西、湖北、湖南及び廣西の全省（廣東省は當然これを包含す）を含むに至るべくまた右地域以外においては肅州、巴塘、大理を通ねる線に至る支那領域内の軍事目標は日本飛行機により攻撃を受くることあるべきにつき關係國側においてはこれら地域内自國民の生命財産保全のため至急左記諸項に關し適切なる措置を執らんことを要望する

一、支那軍は第三國製民間機を軍用に利用しつゝあるに鑑み、前記線以東の地域における第三國關係航空機の飛行機はこれを禁止する處置をとること

二、同上地域における第三國人の旅行は旅行者自らの危險においてなさるべきこと

三、同上地域内居住の第三國人にして立退きの可能なる者は出來得る限り他の安全なる地帶に立退くこと

四、同上地域内の第三國人權益は相當の時日の餘裕をもつて帝國官憲に通牒し且つ右權益には上空及び地上に對し極めて明瞭なる標識を附せしめられたきこと

なほ支那側の公有若くは個人財産の惡意による第三國人への名義變更は一切これを認めず、また支那軍の利用若くは近接し居る第三國權益に關しても日本軍はこれが保護の責に任ずること能はざる旨を併せて通告する

赤壁に進航す
漢口上流九十浬へ　機雷原强行突破

【上海八日發國通】艦隊報道部八日午後四時發表＝勇猛果敢なる進撃を續けつゝありし揚子江海軍遡江部隊は昨朝來更に機雷原の强行突破を敢行、その先頭は既に漢口を距る九十浬赤壁の下流に達したり、先頭隊の一部は赤壁附近に於て機雷を投下しつゝありし大型ジャンク一隻を認めこれを砲撃沈没せしめたり、昨日中に處分せる機雷數實に約百五十個に達せり

桂口に猛攻の火蓋
通城へ餘す所六里

【崇陽八日發國通】崇陽より南下せる宮崎、小林兩部隊は敵の抵抗を一蹴して長沙街道上を急進、八日午後三時崇陽の西南六里の桂口市の敵陣に攻撃の火蓋を切つた、敵の重要據點通城へ餘すところ六里その陷落も一兩日中に迫つた

台上胡攻略

【崇陽八日發國通】崇陽より粤漢鐵路に向つて西進するわが井上戰車隊砲積極進隊は楓樹嶺に防備を固める敵の側背を衝き八日正午崇陽西方五里の台上胡を攻略意氣軒昂、引續き西方に驀進中

崇陽の敗殘兵自滅

【下門劉家八日發國通】大湖南保衛の北部第一線たる崇陽通城間の地區を守備してゐた敵は隘口街戰に慘憺たる敗北を喫した江南部隊の大部分を占め廿八、七十五、五十八の各軍を中心とする雜軍の集團であるが、其多くは隘口街戰に於て受けた痛烈な痛手のため二、三ヶ師を纏めて新たなる一ヶ師を編成する等陣容の整備に奔走しつゝあつたものである、然るに我追撃の急なるため殆んど立直る暇なく味方の部隊を押しのけてわれ先にと街道上を雪崩をうつて潰走し、その混亂ぶりは名狀すべからざるものがあり、逃げ遲れた部隊は逃げ道を味方の部隊に防がれて自滅するに至つた

粤漢線兩側を重壓
羊樓洞、毛栗山を拔く

【蒲圻八日發國通】粤漢線一帶の敵陣を撃破しつゝ猛進する田島、人見兩部隊は、八日午後二時粤漢線東側の要塞羊樓洞を完全に占領した

【蒲圻八日發國通】黄蓋湖畔を西へ〱と急進を續けた藤岡部隊は八日朝來再び峻嶮陣ひに南方へ猛進、正午早くも毛栗山を奪取した、その驚異的進出によつて附近一帶の堅陣に據る粤漢線兩側の敵大軍は腹背より多大の脅威を受け兩方面よりするわが猛攻に對し全く死物狂ひの抵抗を示し粤漢鐵路をはさんで壯烈なる殲滅戰が展開された

安徽の平野に大包圍陣
石友三軍猛攻

【宿縣八日發國通】石友三の自ら率ゐる百八十一師を潰滅せんとする北支上陸新銳〇〇部隊は目下各部隊共着々戰果を收めつゝ安徽の大平野に大包圍陣を形成、潰滅の意氣高く包圍網を縮めてゐる、即ち北川部隊は一柳、寺内、佐藤、久野各部隊と連繫して七日夜宿縣を出發し、同地北方大店集を突破、八日正午宿縣東方四十五キロ靈霽を占領引續き前進、同六十キロの泗縣の線に、又澤田、玉田、兒玉の各部隊は宿縣南方四十キロ固鎭の東北に進出沱河集、草溝鎭を一方北川部隊、森田部隊は隴海線徐唐集南方四十キロ睢寧を足場にさらに泗縣、固鎭、五河の提携包圍陣を完了し一兵も餘さず十字砲火の追撃を加へんとしてゐる、固鎭及び五河以南の沼澤地帶の敵に對しては七日朝來陸の荒鷲國枝部隊が正確無比の反復爆撃を行ひつゝあり、今や空陸相呼應する銃砲聲は皖北の平野にとゞろき渡つてゐる

滿洲國、維新政府と通商代表を交換
近く新京で覺書交換

滿洲國政府と維新政府との通商代表交換は過日上海に赴いた中根外務局、内田企畫處兩參事官と維新政府行政院ならびに外交部の非公式折衝により急速に具體化し、いよ〱維新政府外交部代表の來滿を俟つて新京に於て兩政府間に通商代表交換に關する正式の覺書交換を行ふ運びとなつた

この結果滿洲國側は代表部を上海に、又同辨事處を南京に夫々設置し、維新政府側は新京に通商代表部を設けることゝなつたが、中根參事官は七日右折衝を終へて歸任し左の如く語つた

今回の折衝は滿洲國としては最初の訪問だけに非常な歡迎を受け交渉は極めて順調に進捗して愉快だつた、近く向ふの方から外交部の劉參事官が來京する豫定と思ふから、その上公文を交換することゝならうが、双方の代表派遣は年内に行はれることゝ思ふ

今後の貿易　關係注目

産業部、經濟部、治安部をはじめ滿鐵、中銀、特産中央會等滿洲國側各機關は支那事變勃發以來それ〱多數の職員を支那各地に派遣し、更生支那の建設に協力して來たが、武漢、廣東陷落を機として兩國の政治、經濟關係は漸く平常化すると共に今後ます〱複雜なる發展を示すことゝなつた、滿洲國政府は從來個人の資格においてそれ〱現地において事務所を開設して居つた之等の滿洲國側各機關を公式なものとすると同時に、政府關係機關はこれを統合することに決し、過般中根外務局文書科長ならびに内田企畫處參事官を中支に派遣し、維新政府當局と種々事務的折衝を行はしめた結果、兩者間に完全なる意見の一致を見たので、今年末までに上海に通商代表部を、南京に同辨事處を開設し、今後兩國間の經濟上の諸問題につき正式の連絡機關とすることゝなつた、而して滿支間の當面の懸案たる國安を利用しての上海經由第三國向特産輸出防止方法について今回維新政府當局と折衝の結果左の如き具體案に到達したが、今後も兩國間の產業貿易開發諸方策につき具體的協力方法を講ずることに兩當局間に完全なる諒解が成立したので、これが如何なる具體的事實となつて具現されるかは注目すべきである

一、上海における滿洲特産輸入商をして自治的輸入組合を結成せしめ、右組合との連絡及び監視統制の下に上海方面の地場消費に必要なる限度において滿洲國は對支物資供給に努力する

一、上海背後地の物資が非占領地域乃至外商の手に流失するを防止すると同時に占領地域における經濟對策樹立に積極的協力をなすため滿洲國は米、小麥、小麥粉、麵袋等の中支産物資を出來るだけ多く買ひ取る

成都を初空襲

【上海八日發國通】八日重慶來電によれば、八日朝皇軍の一編隊は四川省成都を空襲大爆撃を敢行し多大の損害を與へた、成都の空襲は今回が最初であるが、これで支那の大都市にしてわが空襲を受けぬものは皆無となり、わが制空權は完全に全支を覆ふに至つたわけである

五中全會招集日

【香港八日發國通】重慶來電によれば、國民黨中央執行監察委員會第五次全體會議の招集日は中央常務委員會議の結果來る十二月十五日と決定、各地にある中央委員に招集狀を發した、右五中全會は第二次國民參政會々議に於て左右兩派の内部抗爭激化し遂に宣言發表に至らず何等具體的決定を見るに至らなかつたゝめ急遽招集の運びとなつたもので、共産黨員の比較的少數な本會議において果して如何なる論議が行はれるか敗殘蔣政權斷末の悲鳴は頗る注目されてゐる

香港總督澳門政廳を訪問

【香港八日發國通】香港總督ノース・コート・ホアイト氏は七日ポルトガル領澳門を訪問澳門總督と會見即日香港に歸還したが、同總督澳門訪問はわが廣東占領以後における澳門政廳當局の對日對英態度を打診し傍々香港の經濟的優越持續のため澳門當局の援助を懇請したものと見られる

北支宣撫班で民衆運動開始
救國武裝青少年團を結成

【北京八日發國通】北支臨時政府治下では中支方面と呼應して來る十六日以降各地一齊に反共救國大會を開催するが、これに對應して北支宣撫班では近く全支民衆に呼びかけ大々的な民衆運動をまき起し漢口陷落後の新情勢に即應して民衆の宣撫工作の上に一新轉機を示すことゝなつた、其主要なる計畫は左の通りである

一、救國武裝青少年隊の組織　河北、山東、山西および隴海線以南の一部を包含する全地域に亘つて各地宣撫班毎に約百名の支那人青年を以て救國宣撫隊を組織しこれを或る程度に武裝化し各宣撫班の外廓團體として與地に進出せしめ中國人の宣撫積極化に乘出す

一、巡回映畫班の組織　映畫による支那民衆の宣撫工作を重視し今回四萬五千圓を以て映寫機を購入、巡回映畫班三班を組織し（イ）日本の實力を知るに適當なるもの（ロ）日本との協力により堅實なる發展を遂げつゝある滿洲國の實情（ハ）蔣介石軍敗北の實狀（ニ）教育及び衞生映畫等を支那語トーキーとして來る十二月より各地に巡回公開する

一、農村青少年の識字運動　農村青少年の文盲絶滅を期し八才以上三十才未滿の者に對し冬季農閑期を利用して十二月から三ヶ月間の短期教育を實施する

和平斡旋の用意あり
英帝、支那事變につき勅語

【ロンドン八日發國通】英帝ジョージ六世は八日午前エリザベス皇后と御同列にて英國議會の開院式に臨まれ、開院の勅語を賜つたが、ジョージ六世は同勅語中英國政府は支那事變に關し和平斡旋の用意ある旨左の如く述べられ注目を惹いた

英國政府は極東の恒久的平和を確保せんがための和平解決につき協力を求められるにおいては何時なりともこれに參加の用意を有する、然しこれと同時に政府各關係は同地方における英國權益の擁護につき全力を傾注するであらう

なほジョージ六世は同勅語中ルーズヴェルト米大統領の招請に應じ明夏七月カナダ旅行の御途次米國を御訪問遊ばされることに決定せる旨御發表あらせられた

清江、豐城を爆撃

【香港八日發國通】南昌來電によれば、日本空軍は七日午後二時清江を空襲し次で豐城を襲ひ多數の爆彈を投下したほか機銃の掃射をなし移動中の支那軍大部隊に大損害を與へた

衡陽を空襲

【〇〇基地八日發國通】わが陸の荒鷲木村、中園、久保木、佐瀬、服部、仁木、野本、柴田各部隊は八日午前十時五十分〇〇機の大編隊を以て衡陽飛行場を空襲、ついで敵の重要據點衡山を襲ひ敗敵に致命的打撃を與へて全機悠々歸還した、この日衡陽飛行場は前日陸の荒鷲群に蹂躙されたゝめ我に挑戰し來る敵なく僅か地上に五、六機があつたのみで之に悠々と機銃射撃を行つて文字通り全滅せしめ衡山の敵司令部及び軍事施設に巨彈の雨を降らせ之を粉碎、爲に各所に火災を生じた

統一政府の樹立へ一段の努力拂はん
維新政府當局談發表

【南京八日發國通】維新政府當局は第二次聯合委員會に刺戟されて一般民衆が速かに中央統一政府の樹立その他庶政革新を要望しゐる點に鑑み七日夕刻當局談として左の如く發表した

第二次聯合委員會ならびに六日各地で行はれた反共救國大會の結果一般民衆の新統一政權樹立、庶政革新要望の聲は澎湃として起りつゝあり、既に七十名の各地代表は政府に對し（一）反共救國邦連政府の樹立（二）國民會議の組織（三）臨時約法の制定（四）農村の復興（五）教育の革新等を請願し來つた、政府としてはこれを天意に基くものと見做しこの要望に應へる必要を痛感してゐるものであるが既に農民銀行の設立等は目下關係當局者において銳意立案中であり、その他の諸件に對しても政府は民意に副ふべく一段の努力を拂ふ決心である

外務省人事

【東京國通】石射東亞局長のオランダ駐箚公使に轉出、栗原ルーマニア駐箚公使の東亞局長任命に關し八日午前の閣議に附議正式決定即日左の如く發令を見た

任特命全權公使　外務省東亞局長　石射猪太郎
被仰オランダ駐箚
特命全權公使ルーマニア駐箚　栗原正
任外務省東亞局長

國務院辭令

滿洲林業株式會社監事　王家鼎
命滿洲林業副理事長（十一月七日附）
濠陽縣副縣長　馬込信一
任奉天省理事官敍薦任一等補省長官房庶務科長
間島省事務官　川崎辰美
任産業部理事官敍薦任三等補鏡泊湖水力電氣建設處總務科長
（十一月八日附各通）

滿鐵辭令【大連國通】

北支事務局參與　津田正[illegible]
北支事務局監察を命ず（一日附）
調査役參事　伊藤[illegible]
同　三上安[illegible]
古城子採炭所副長
兼北支事務局調査役を命ず（八日附各通）

入江達吉博士

【東京國通】東京帝大名譽教授醫學博士入江達吉氏は腎盂炎のため十月以來帝大吳内科に入院加療中のところ、五日午前腦溢血を併發、八日午後三時廿七分つひに逝去した、享年七十四、告別式は來る十一日午後三時より四時迄青山齋場で神式により執行される

野間恒氏逝去

【東京國通】大日本雄辯會講談社新社長野間恒氏は直腸癌のため小石川の自邸で療養中であつたが七日午後五時八分遂に逝去した、享年三十、氏は故野間淸治氏の長男で劍道の達人として知られ新年の天覽試合に優勝、今年五月武德會から教士の稱號を授與された

人事往來

▲中野高一氏（官吏）八日來京ヤマトホテル
▲海木一八氏（日本電通）同
▲笹島房次郎氏（會社員）國都ホテル
▲吉川八十八氏（同）同
▲前田重雄氏（鑛業）同
▲原忠雄氏（同）同
▲佐藤達三氏（土建協會）滿蒙ホテル
▲久芳道雄氏（會社員）同

偶語

今次支那事變以來平面冷靜を裝へる米國ではあるが▼帝國政府の重大聲明發表後の態度は各方面から注目されてゐたがハル國務長官は▼「アメリカの極東の事態に對する態度は既に幾度も述べたところであり其後も別に變つてゐない▼勿論今後の發展については余は之を重大視してゐるしかし日支事變に對するアメリカの態度は他の諸國と同様一般に認められた國際法の原則に從ふものであり▼日支兩國もその調印國であるところの諸條約規定を遵守するだけである即ちフェアプレーの原則に從ふだけである」と語つてゐるがこの言葉は如何やうにも解釋出來やう▼南米問題、歐洲問題等平和主義の米國にも最近漸やかならぬ空氣が濃厚となりつゝあることは看取出來る▼太平洋の波立たざるまでも多分に妖雲低迷せることは事實である

社說
集團保障制の次の段階

國際聯盟はつひに軍備の不充分な諸國の協議會に墮落してしまつた。集團的安全保障制は崩壞した。これに代るものとして效果的平和主義を提唱する者が現れてゐる。

集團的安全保障制の理想とするところは、第三國の主權的獨立と領土完整とを侵害する暴力の使用を防遏するために聯盟國が武力を行使することにあつた。すなはち自己の野望又は權益のために戰ふのではなく、不當なる侵略戰を敢てする國々を制壓するにあり、從つて國策達成の手段としての交戰權は否認され、國際社會の政策を顯現する手段としての交戰義務が規定された。この結果、自國の權益、利害と無關係であり乍ら國際紛爭に容喙せざるを得ない場合を生じた。また支那、中歐諸國、エチオピアの如き弱小國に對して危險にも誤まつた安全感を與へてしまつた。外部からの危險なしと見て偸安的自利主義を强行し、持たざる國の憤慨と侵略行爲とを促進した。

結局、實際に於いては、國際秩序は信念によつては支配されず、今日もなほ過去のやうに現在秩序に立つた勢力の均衡に依存してゐることが明確となつたのである。保障者が支那に武力を及ぼし得なくなるとともに支那はもはや集團的安全保障に依存することが不可能になり、米佛が地中海を制し得なくなるとエチオピアの獨立は崩壞したのである。

武力、經濟資源、人力、精神力を背景とする眞のバランス・オヴ・パワーが世界の政策と利害とを決する。外交は國力の均衡を的確に評價するに非ざれば實效を擧げ得ない一つの技術である。

斯くて效果的平和主義を說く者は、斯かる現實に基いて將來に對する期待と政策とを樹つべきであるとしてゐるのである。國際社會が武裝せる主權から成立する限り國際政治はつねにこの事實を反映する。武裝せる主權に立脚せる國際關係は一つの共通の法の下に生活する非武裝市民の國內關係とは本質的に異る。故に國際平和を計り且つ維持せんとする平和主義がその目的を達するためには、武力の現存機能を否定する誤謬に陷つてはならぬ。世界平和の幻を描くのでなく實質的にそれを樹立せんがためには平和を欲する組織的國家が國家的目的達成手段として戰爭に訴ふる國々よりも本質的に强力なることを要する。また不滿足國に對する適當なる讓歩が讓る者にも讓らるゝ者にも利益をもたらすことを要する。

この主張は理論的には相當聽くべき示唆を持つてゐると思はれる。ただ困難はその實際化の上にあらう。集團保障制の次に來るものとして注視すべき値打はある。

鑛發會社改組要綱 國務院會議通過
採金會社の制度は別途に調整

滿洲鑛業開發會社の改組要綱は七日の定例國務院會議を通過、來週の參議府會議に上程される豫定であるがその大要は左の如くである、即ち現下の緊迫せる情勢と重要鑛產物の國防的意義に鑑み豐富なる國內鑛產資源の利用增進を期するため鑛業行政を一元化し滿洲鑛發會社の機構を整備改構し鑛產資源の能動的調查探究及びその開發助長に關する機能を强化する方針の下に

一、鑛發會社の資本金を五千萬圓に增資し增資株式は政府引受とし適時分割拂込むことゝする、しかして理事長、副理事長は政府任命とし差當り五ヶ年間は配當を豫想せず

一、會社の調查機能を擴充整備し積極的に鑛產必要なる施設を併せ行はしむるため

イ、鑛產資源の調查は鑛發會社中心主義としこれがため政府及び鑛業關係特殊會社の施設は能ふ限り本會社に統合する

ロ、資源調查を有效適切ならしむるため地質調查との聯繫を緊密ならしむる措置を講ずると共に國立金鑛精錬廠を本會社の經營に移す

ハ、本會社を充實活用して銀行の及ばぬ範圍に出で鑛業開發助長、金融保證及び投資を積極的に行はしめる

一、鑛業出願に關しては國防鑛物に關する現行申出制度に附加し特別國有鑛域內の金に關する申出を本會社に統合、滿洲採金會社のために出願手續をなさしめる、なほ他の一般の鑛業出願も本會社を經由せしむることゝする

また異種の鑛物の競合する場合には重きに從つて處理する、更に本會社と滿洲採金會社並に本會社と鑛業監督署との聯繫協力につき一體的緊密化を圖る

一、鑛業權の運用は專ら租鑛制度により左の區別に從ひ調查費、租鑛料及び補償金を徵收するが、租鑛料は可及的に低率とする

イ、發見申出人に當該鑛區を租鑛する場合は毎年租鑛料のみを徵收する

ロ、發見申出人以外の者に租鑛する場合は租鑛權設定の際相當額の補償金のほか毎年租鑛料を徵收する調查費、租鑛料、補償金及び對價の基準については產業部大臣の認可を受けしむる

ハ、本會社の調查發見にかゝる鑛區を租鑛する場合は毎年租鑛料のほか相當の對價を徵收する

一、政府は本會社の積極的活動を助長するため本會社に對して登錄稅及び鑛區稅免除の特典を與ふるほか毎年一定の補助金を交附する

一、國防鑛務の種目について再檢討を加へ重要資源の計畫的保全開發をはかると共に區域及び期間を限り一般の出願制度を適用する措置を講ずる

一、會社の役員、職員にして鑛業の出願又は申出の處理に當るものは公務員に準じて取扱ふ

なほ右に伴ひ鑛業開發委員會を廢止する他租鑛權設定承認については從來の制定を改め租鑛權者の國籍、資產、信用等に關する一般的條件を定めておくことゝする豫定で滿洲採金會社の制度については別途に調整を行ふ筈である

米穀管理法等の公布に當りて
＝產業部當局談發表＝

米穀管理制度關係法令の公布に當つて產業部では八日左の如き當局談を發表した

□

今般參議府の諮詢を經て本七日附を以て米穀管理法及滿洲糧穀株式會社法が制定公布せられたのであるが、米穀管理制度は米穀生產者消費者並に配給業者の利益の調和と日滿米穀政策の調整とを實現する爲に米穀の生產及配給の統制を行ふことを目的として實施せられんとするものである、從つて之が實施運用に付ては周到なる準備と愼重なる考慮とを必要とするので先づ差當り滿洲糧穀株式會社法を施行して同會社の設立を急ぎ配給事務の準備に着手させると共に米穀管理法は業界の事情等を考慮し諸準備の都合もあるので本年產米の出廻一巡した明春四月頃を見計つて施行する見込である

一、米穀管理制度の骨子

米穀管理制度の骨子に付ては曩に要綱を以て發表せられた通り國內自給を目標とし米穀生產の統制的確保を期し其の需給の調節適正なる價格の安定維持を圖り合理的配給機構を設け以て軍需に備ふると共に日滿米穀政策の調整を圖り且米穀生產者及一般消費者の利益の調和を圖ることでこれを詳しく述べれば（一）米穀の生產確保統制に付ては一定の需給計畫の下に稻作經營の統制を爲す之が爲水田を造成せんとするときは原則として行政官署の許可を受けしめこれ以外の土地に於て水稻作の經營を許さないが陸稻作に就てはこれを自由とする（二）米穀配給統制に就ては米穀の買入を滿洲糧穀株式會社に一手に取扱はしめその賣却も同會社より地方行政官署の許可を受けたる米穀販賣業者（精米業者を含む）に對して行はしめ買入並に賣却の價格につき產業部大臣の認可を受けしむ、米穀の輸出入に就ても同會社をして一手に取扱はしめる（三）地方官署の許可を受けたる米穀販賣業者は米穀配給の圓滑及價格の適正を期する爲米穀配給組合を設立す、組合は其の市、縣、旗の區域により其の事業として會社よりの配給數量の割當、小賣價格等の決定を行ふ（四）滿洲糧穀株式會社は資本金一千萬圓（政府出資二分一以上）とし、本店を新京に置く（五）同會社は賣上金の中より一定金額の平衡資金を積立て豐凶に際し其の需給の圓滑を圖り適正なる價格を維持する（六）同會社は產業部大臣の定むる所に依り當時一定數量の米穀を保有す（七）同會社の政府持株には年四分政府持株以外の株には年五分以上の配當をなすことを得ず但し政府持株以外の株式に對して年五分の割合に達する迄配當し殘餘あるとき政府持株に配當す

二、米穀管理制度を實施する理由

以上の樣に調期的な制度を實施せんとする理由は（一）從來我が國に於ける水田經營は隨時隨所に無統制に行はれた爲に農民自身の稻作經營狀態も頗る不安定である反面近隣の畑作經營等にも漏水等の惡影響を及ぼす事が往々見られた事情に鑑み（二）農民よりの買上價格と消費者への販賣價格を規制し輸送關係を合理化する事により從來の價格の不合理を是正して生產者消費者と配給者との利害の調整を圖る（三）本邦米穀の自給自足を目標として生產の統制的確保を圖ると共に滿洲米の日本向輸出を規制し日滿相互の米穀政策の調整を期す（四）戰時に於ける重要食糧の自給を期す

三、農民及業者に對する特別の考慮

本制度の制定に當つて政府は素朴純眞なる農民に對し徒らなる重任感を與へざる樣又都市に於ける零細なる配給業者に對して無用の苦痛を與へざる樣に特に左の諸點に就て細心の注意を拂ふと共に今後之が運用に當つても權力によらずして道義的指導を以て臨む方針を採つて居る次第である、即ち（一）米穀生產者に對する罰則は稻作經營の安全を確保し畑作經營者との利害の衝突を未然に防止する等の爲生產統制の基本たる水田の無許可造成に就てのみ規定し他事項に就ては罰則を以て臨まざることゝした（二）水稻作經營に就ては沼澤、溼地其の他零細なる土地に於て之を行ふ場合は廣く許可を受けずして之を爲し得るものとし統制過度に陷らざる樣考慮した（三）農民よりの生產米買入に就ては自家用米其の他を除き市場出廻米のみを對象として生產者の自給生活に影響なからしめた（四）米穀販賣業者は現存米穀取扱商を其の儘許可する建前とし從來の取引機構を尊重すると共にその機能の活用を圖り又雜貨兼業者等の如き零細なる米穀小賣商は特に米穀販賣業者としての許可を受けなくても地方行政官署の許可を得たる米穀販賣業者より米穀を購入しこれを小賣し得る途を開き從來の營業を認める樣考慮した、尤も配給統制の建前よりして之等の者は糧穀會社より直接の配給は受けられないことにした

產業部訓令

政府は農村備林、農村牧野縣有林設定に關し去る十月十七日附產業部令第二百廿七號をもつて訓令を發したが、更に土地の選定、調查、設定の手續等に關し八日その施行要領に關し省長に宛て訓令を發した

文官任用令のお蔭で 官吏が足らぬ
任用令の實施時期尚早論擡頭

曩に公布された滿洲國文官任用令は時期尚早論もあり贊否兩論に分れ相當各方面に問題視されてゐるが、新京特別市公署人事の上にも早くも十日の試驗を前にして人材不足を來し頭痛の種となつてゐる、即ち最近行政科松本事務官、庶務科木村事務官、實業科小平事務官が相ついで他に轉出したのを始めとし屬官級にも相當多くの轉出者があつたがこれが補充事務官、屬官は凡て新文官令の試驗をパスせねばならぬので官制に依る定員官吏補充に多大の支障を來すものと豫想されて居り、これと同樣な問題は當然他の政府各部局、地方官廳にも發生してゐるものと想像され問題視されてゐる

武漢攻略戰の輝く綜合戰果
敵の遺棄死体十四萬三千餘

【東京國通】大本營陸軍部八日發表＝その後判明せる武漢攻略戰の綜合戰果左の如し

△河南省方面（八月廿一日廬州出發より概ね十月中旬まで）

敵遺棄死體　四〇、八五〇
捕虜　一、五七〇
主要鹵獲品
重砲　五九
野山砲（彈藥六二一四）　一二一
對戰車砲　二〇
迫擊砲　四一八
步兵砲　八
重機關銃　五四
輕機關銃　四三七
小銃　六一七
同彈藥　六八五、八〇〇
我方損害（八月下旬より十月中旬まで）
戰死　一、六四七

△揚子江方面（七月下旬九江上陸より概ね武漢攻略迄）

敵遺棄死體　一〇二、八〇〇
捕虜　三、七〇〇
主要鹵獲品
重砲　四一
野山砲（彈藥九、九五〇）　一〇
高射砲　一四
對戰車砲　七六
迫擊砲　六四
步兵砲　九四
重機關銃　三一三
輕機關銃　八〇〇
小銃　一四、八二〇
彈藥　七、六一〇、〇〇〇
我方戰死（七月下旬より十月下旬まで）　四、五〇六

右合計

敵遺棄死體　一四三、六五〇
捕虜　四、二七〇
鹵獲品
重砲　一〇〇
野山砲　一三一
高射砲　一四
對戰車砲　九六
迫擊砲　四八二
步兵砲　一〇二
重機關銃　三六七
輕機關銃　一、二三七
小銃　一五、四三七
同彈藥　八、二九四、八〇〇
我方戰死　六、一五三

佛領印度支那（下）

佛印の鐵道は最近特に發達著しいものがあるとされてゐる現在の鐵道延長三千百五十四キロ、その中印度支那領內二千六百九十キロ支那領土に延びるもの五百卅六キロである現在の主要幹線をあげると

一、ハノイ＝ナチヤム線（一七九キロ）
二、ハノイ＝ツーラン線（一〇三五キロ）
三、サイゴン＝ニヤトラン線（五〇二キロ）
四、サイゴン＝ミト線（七〇キロ）
五、ハイフオン＝雲南線（八四八キロ）
六、マノムペン＝バタムバン線（三四〇キロ）
七、サイゴン＝ロクニン線（一六九キロ）

があり對支武器輸送路として問題視されてゐるのは第五のハイフオン＝雲南線及び第二のハノイ＝ナチヤム線で前者が雲南に後者は廣西省はそれぞれ支那領土に連絡して居り全鐵道が官營なるに雲南鐵道のみは印度支那、雲南鐵道會社の經營となつてゐる、更に道路は一九三五年現在の道路總延長は二萬七千五百三十四キロにアスファルト道路四千三十九キロ、その他も着々とアスファルト化されつゝある水運はハノイ、サイゴンを二大港となしハイフオン、ツーラン等がこれに次ぐもので國內水運は半島を山脈が南北に縱走してゐるため河川の多い割合に流域は短少なるもの多く、紅河及び南方メーコン河のデルタ地方のみが水路を形成してゐる

□

氣候はその位置が熱帶及び亞熱帶に亘る關係から南北及び山地と海岸によつて異つてゐる、多季は淸涼となるが山地は寒冷の差が大である、トンキン地方の降雨期は五月下旬から九月初旬迄長期に及ぶが安南は南方海岸に比して雨量遙かに少い、交趾支那は典型的熱帶地では四月より六月が最も暑く降雨は五月初旬から七、八、九月頃を最高とするカンボチヤ地方では南北氣候を異にし、南方は交趾支那と等しく雨は五月から十月頃まで降り續くを常とする、ラオス地方は山嶽重疊し溫度の差大で健康地ではない、この外佛印は夏季は西南からのモンスーンと、多季は北東よりのモンスーンがやつて來る等氣候の點では決して住み良い土地ではない、住民は人口一九三六年現在で二千三百萬人を算してゐるが、住民の構成は甚だしく複雜で、大別して土民、亞細亞人、ヨーロッパ人より成り、土民中には安南人カンボチヤ人（クメル族）ラオス人（タイ族）を主としこれらは西藏、支那、印度方面より移動して來た種族である印度支那土着の先住民族は今では山岳地方に餘喘を保つのみで、モイ族、フノ族、カー族等と呼ばれ極めて原始的な生活をつゞけてゐる、安南族は一千六百六十七萬九千人、即ち全人口の七二％を占めトンキン、安南、交趾支那の平地に大部分住居し山嶽地方にも若干住んでゐる、彼等は十世紀に亘り支那の支配下にあつたため文化は支那の影響を受くるところ大であり元來モンゴル族である、カンボチヤ族は二百九十二萬五千人全人口の十二、七％を占めこれ又モンゴル族である、カンボチヤを本據としてゐるタイ族はラオス人と稱され雲南地方より南下して先住民族との混血して生れたものであるがトンキン山地、ラオス及びシャムへ分布しいづれも殆んど未開人である、この外インドネシヤ族、ミユオン族、苗族、[illegible]族、等がある、亞細亞人は主として支那人でトンキン、安南、交趾支那に分布し總數三十二萬六千人その他、印度、シヤム、ジヤヴア人を合して亞細亞人は六百萬により多く商業關係に從事し所謂華僑もこれに含まれてゐるのでその勢力隱然拔く可からざるものがある、ヨーロッパ人は總數四萬二千二百六十人その內佛印を支配する佛國人は三萬七百十一人で大多數を占めてゐる、日本人は僅か昭和十年一百二十五人に止まる

□

產業は農業を主とし米、棉花、玉蜀黍、胡麻、大豆、落花生のほかゴム、珈琲、茶、甘蔗等變化に富む產物を有し農業に次いでは鑛業は石炭を主としその他錫、亞鉛、タングステン、金、銀、アンチモニー、燐鑛石等を有しフランスの資本も鑛山開發の爲め巨額が投ぜてゐる、佛印からの武器輸入に就ては我が國は屢々佛國政府に嚴重なる抗議を發し佛國の不當なる對蔣援助行動の即時停止方を要求したのであつた、併し極東の事態を正しく認識し樣とせぬ佛國と、いはれ無き恐日病患者となつてゐる佛印とは反つて蔣政權援助の態度を變更し樣ともしてゐない、この結果佛印は對蔣武器供給經路として今後益々事變史の中に大きく映じ出されるに至るであらう

中支振興會社 子會社の全貌
日支資本積極的活動要望

【上海七日發國通】廣東、武漢の相次ぐ陷落によつて支那事變は更に新なる段階に入り新政權統制下の廣大なる地區における政治經濟文化各般に亘る新設工作がいよ〳〵積極的に推進される時期に立至つたが、折柄北支開發、中支振興兩國策會社の創立總會が開かれいよ〳〵經濟建設の重要な諸工作が脚光を浴びて運動を開始するに至つたことは大に注目される、既に中支に於ては鐵鑛、水電、內河航路、電信などに關して中支振興會社の子會社が設立されて活動しつゝあり、中支振興會社はこれら既設會社を統制援助すると共に未着手事業の振興に積極的に參加することになるが、既設子會社の近況を見るに次の通りである

△華中鐵鑛

安徽江蘇兩省の鐵鑛採掘を目的に四月八日創立第一年度百萬噸採鑛を目標に努力を重ねてゐるが、既に凹凸山南山の兩鑛山の採鑛を行つて居り現在ストックと共に馬鞍山から積出されてゐる第一船は日本に向ひ十月廿六日七千トン、第二船は同卅一日二千トンの鐵鑛石を積んで日本に向ひ、本月十日頃には更に第三船が出る豫定で、目下凹凸山南山日產は平均五百トン見當で治安の回復と共に更に增加の見込みである

△華中水電

上海附近一帶の電氣水力事業經營のため八月卅日設立現在共同租界、佛租界を除く上海市及びその近郊に水道と電氣を供給する外、南京その他各都市の水道、電氣事業に參加、更に漢口にも進出する豫定である

△上海內河汽船

中支那の重要內河航路における船舶事業經營のため七月廿八日創立、現在所有小蒸汽船七十五隻、艀舟七十隻を以て上海、蘇州、無錫間、上海、葉榭間及び蕪湖裕溪間にも舟路を開始する

△華中電信

北支に於ける電氣通信事業經營のため七月卅一日創立現在有線電話は上海、南京蘇州、杭州、吳興合計廿八個十一月中旬からは上海南京南京上海間の有線電話が開通され無線電話は既に上海日本間に開通したが、無線電信は現在上海と蘇州、杭州、南京靑島、天津、大連香港、日本、マニラ、アメリカ及び船舶との間に開かれ近く漢口との間にも開通歐洲との連絡は來春である

△上海興產

上海の都市計畫實行のため九月十日創立、既に計畫立案を終つて維新政府の手許に送付されて居り近く最後的決定を見る、一月中旬からは私有地の買收も開始される筈である

更に十一月五日には中支振興會社の統制下に都市バス會社が設立され水產、交通、海運に關しても漸次經營主體の設立を見るものと豫想されてゐる、斯くて中支振興會社は中支における公共事業と基本產業の統制經營の傘下に乘出して今後の活動が期待されるが同時に日支一般資本の積極的活動を要望され、更に治安の回復、通貨問題の解決、**列强**との利害調整或は日本の中支に對する資本、就中物資の供給に關する根本方針の確立等、今後對支經濟建設工作の前提として要望されてゐる

事變公債 第六回賣出し

【東京國通】支那事變公債第六回郵便局賣出しは六日をもつて終つたが、國民の長期建設への意氣込みが反映して豫定額五千萬圓を遙かに拔き追募分四千萬圓、總額實に九千百萬圓といふ素晴しい賣れ方で見事新記錄を樹立、經濟戰の新段階に幸先よしと當の大藏省も大喜びである、また今度はカナダ、カルカッタ、シンガポール、パリ等の外國在留邦人からの申込が多くこの分の合計も十五萬圓に上り結局六回分合計して四億二千萬圓の巨額に達した、なほ太原發の電報によると鮮銀の手を通じて賣出された今回の事變公債は太原においても一萬七千七百廿五圓の賣行を見せた

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

日支事變と日本民族

吾等の幼時、戰爭に敗くるならば財物は掠奪せられ、婦女は凌辱せられ、老幼皆牛馬の如く酷使せられ、國民齊しく死以上の慘狀を招來するが故に戰爭には斷じて敗けられぬ老若男女最後の一人迄奮鬪せねばならぬと教へられて來た實際戰爭は斯くあるべしと吾も人も其覺悟であつた、然るに今日では戰爭は只兵隊と兵隊との爭で人民には關係ないとて支那が敗ければ直ぐ支那人を大切にせよ支那人を尊敬せよと云ひ其衣食住迄心配すると云ふ、私は日本人が斯くまで盡くして居ると云ふことを支那語で支那人に宣傳するのは結構だが

龍江省管下四縣 アルカリ地帶 調査報告（二）

河上重雄

三、土木

調査地域における荒蕪地の面積は

1 龍江縣　嫩江沿岸、呼裕爾河右岸、哈拉海甸子附近雅魯河左岸等に約三十七萬町歩

2 訥河縣　嫩江、訥謨爾河老來河沿岸の濕地と北部縣境附近に約二十萬町歩

3 富裕縣　呼裕爾河、嫩江沿岸に約十三萬町歩

4 甘南縣　嫩江、音河、阿倫河沿岸の濕地及び興安東省界の高位部に約十三萬町歩

總計約八十三萬町歩內外であるこれ等のうち一例として龍口縣嫩江右岸に位する濱洲縣以北の總面積約廿八萬町歩についてみるに、山地は三萬町歩濕地及びアルカリ地は十六萬町歩、畑地は九萬町歩で總面積の大半が濕地として放擲されてゐる、また哈拉海甸子地區についてみるに本地區は齊々哈爾を西北に去る五十キロ附近、興安嶺山麓の濕地帶で約四萬町歩、從來何等の防排水施設がないため豪雨に際しては西方山地帶より流下する水のため忽ち湖水を現出する狀態である從つてこれが改良に當つては西方山地部に二つの溜池を設けて流水を調節すると共に地區內には排水路を設けてこれを嫩江の支流に導くことによつて良好な農耕地を造成することが出來ると思はれる、また音河を甘南縣城附近で堰切り貯水池を設くるとせば甘南縣城附近にて水田約一萬一千町歩、畑地約二萬九千町歩、計四萬町歩の造成が可能を見込まれ、且つこれに隣接散在する附近一帶の濕地約四萬町歩もこれがために改善せられ合計八萬町歩內外の土地が生きて來ると思はれる

四、作物

當地方にはまだ可耕未墾地が相當廣く殘存してゐるので低地にあるアルカリ地を耕地に取入れなくとも農耕地に不足せず、作物の種類は玉蜀黍、大豆、粟、高粱黍等の普通作物が最も多く作付總面積の八〇%以上を占めてゐる

しかして作物の種類を斯の如く限定した最大の要素は當地方における氣候の乾燥性と降水の月別分布の特異性に基因するもので降水の分布を見れば冬期は勿論四五、六月の三ヶ月間は降水極めて少なく七、八の兩月に年雨量の大部分を降下するために農作物の生育初期は例年旱害を蒙り、生育最盛期又は結實期には低地一帶に水害を蒙るのが當地方の特色となつてゐる從つて作物の方からみれば高粱、粟は春期旱魃に對して最も抵抗強きため一般に高地が選ばれ、玉蜀黍及び大豆はアルカリ鹽類及び土壤の乾燥に對して抵抗性弱く且つ要水量も多い作物であるため丘陵の斜面又は平坦地等のやゝ水分に富むところに多く栽培され、黍は耐旱性強く雜草の多い耕地に粗放な栽培をもつてしても生育するため開墾初年目作物として一般に栽培せられ、第二年目にも連作されることが多い

右のうち大豆は最も主要な商品作物で高粱がこれに次ぎ粟、玉蜀黍、黍は主として自家用食糧に止められ、小麥、荏、燕麥、馬鈴薯、大麥、蕎麥等の食糧及び飼料作物も少量栽培されてゐるが何れも秋作物のみに偏し、且つ食料作物中心主義であるので將來は夏作物を取入れると共に小麥、荏等の有利な換金作物を取入れ收益の向上を期すべきであ

る次ぎに各種作物の收量は響當約八百瓩、一千瓩で克山地方に比し二〇%の收量減を示してゐるが、黑河、興安東、南三省に比すれば優りまた四縣の中では河及び富裕兩縣の東半部が最も良く龍江縣の中央平地がこれに次ぎ甘南縣及び富裕縣西部は最も不良である

撫順石炭液化工場 來春操業開始 世界燃料界に大革命

石炭液化工業は全世界を擧げてこれが研究に沒頭し、現にドイツにおいてはこれが工業化を見、年產二百萬トンと云はれるがそのコストは自然油の三倍に當りわが國においても海軍德山燃料廠その他各方面において研究されて居り滿鐵においては既に中央試驗所の試驗的成功を得、目下撫順石炭液化工場において工業化を企て機械その他の据付けをなし去る十一月一日より操業を開始豫定のところ機械の一部不備の點から延期されてゐるが松岡總裁は「この大事業だけは滿鐵の手で」と非常な力瘤を入れて居り、大體遲くも來年五月頃までには成功するものと見られる、これが成功すれば最惡の場合においても右コストは現在の內地相場たる一ガロン六十五錢、最良の場合にはこれよりも二、三倍の安さと云はれ全世界に誇る大發明となり世界燃料界に一大革命を來すものと非常なる期待を持たれてゐる、右に就き松岡滿鐵總裁は語る

自分が前から考へてゐた鐵と油の問題に就ては既に鐵においては特殊鋼に成功し目下油の問題に就ては液化工場を督勵して一生懸命にやつてゐる、この問題を解決出來るものは必ず同工場の深山、阿部兩氏以下の人々であると信じてゐる、こんな大事業だから作業に當つても必ずや一度や二度の失敗はあると思ふが乾度滿鐵の力で成功すると信じてゐる

日滿商事で 未拂込株金を徵收 增資、機構擴大も考慮さる

鐵、石炭の販賣配給を一手に引受け民需、軍需の需給に遺憾なきを期しつゝある日滿商事の機構は、生產五ヶ年計畫の修正と共に配給部門も當然の改訂を必要とされ、國策の線に沿つて同社の機構擴大は焦眉の急となつてゐるが、同時に現在の資本金一千萬圓（內六百萬圓拂込）はこの機運に沿ふこと甚だ遠きものあるに鑑み明春を期して殘額四百萬圓の未拂込徵收を行ひ直ちに倍額（二千萬圓）に增資を行ふ模樣である、なほ業務擴張に伴ふ機構擴大については差當り現在の石炭の業務は逐年採炭增加による事務幅輳が豫想せられ、これを石炭部に昇格せしめるが如きことが考慮せられてゐるものと見られるなほ石炭消費節約運動、煤煙防止運動、低溫生活運動等に劃期的效果を收めた同社では今後一層の石炭節約運動に乘出すべく考慮中の石炭代用品についても研究中で、同社に伴存せる小川取締役を所長とする研究所の利用助成に積極的に乘出すことゝなつた、なほ同社では廿一日臨時株主總會を開催取締役二名の增員を決定する筈

大汽株主總會

大連汽船では七日午後二時から本社において第卅三回定時株主總會繼續會を開催、十三年度前半期決算ならびに利益處分案を原案通り可決、配當は前期通り六分据置と決定した、なほ安田社長、吉富、高木、島田の各取締役は任期滿了のため改選の結果それぞれ再選された

哈取定時株主總會

哈爾濱取引所第三十三期定時株主總會は來る十二日午後二時より八區新所屋に於て開催、左記諸件を附議する

一、營業報告並に本期利益金處分案（普通配當一割、五周年記念特別配當二分）

一、理事一名補充の件（現支配人瀧谷源三郎氏昇格）

一、定款一部變更の件

棉花統制制度 改正要綱

棉花統制制度改正要綱は七日の國務院會議を通過したが右改正の主旨は左の如く農民に對し危惧の念を抱かしむるが如き條項を改廢すると共に棉花增產計畫遂行に遺憾なきを期するため棉花公司の機能を改善充實するにある

一、棉花統制法中改正點

左記の農民に對する罰則を削除す

1、第七條第二號を削除す（公司以外の者の操棉作業に關する罰則）

2、第八條を削除す（公司配附種子以外の種子の播種に對する罰則）

二、棉花公司の改善充實

1、滿洲棉花公司を滿洲棉花公社と改稱する

2、資本金を現在の二百萬圓より一千萬圓に增資し出資割當は政府並に農事合作社の折半し差當り政府は增資新株の二分ノ一（四百萬圓）を拂込み、農事合作社の發展に應じて政府持株を漸次農事合作社に讓渡す

3、役員に副理事長一名を增員する

なほこれと同時に收買價格に關し左の如く地域的價格差の調整を圖ることになつた

一、繰綿歩合を最近の業績により修正する

二、接壤地に於ける價格差を補正する

三、標準棉を廢止（六等級を五等級とする）し價格歩合に於て標準棉一〇〇であつたものを一等棉一〇〇とし等外棉五五のものを五七に引上げる

大同炭礦開發會社 經營は滿鐵で

北支開發會社も七日東京において創立總會を開催、正式設立を見ることになつたが、これにより今後の北支產業開發はそれぞれ子會社の逐次設立により具體化の一歩を踏み出されることゝ期待されてゐるが北支炭礦の最大資源たる大同炭の開發に就ては滿鐵では當初より北支交通會社が經營主體たるべきことを主張、現地中央各機關と種々折衝中のところこの程北支交通會社、蒙疆政府共同出資により「大同炭礦開發會社」を設立經營は滿鐵撫順炭礦に委託されることに根本方針の最後的決定を見た、滿鐵としては大同炭の開發に就てはかねてより調査を進め今次事變半ばより技術員を派遣、現在委託經營をなしつゝあるが、新會社の設立によつて昭和十六年度一千萬トンの出炭を目標に開發に着手する筈で內二百萬トンは地場の消費に殘る八百萬トンは全部對日輸出に充當することになつて居り輸送に伴ふ鐵道、港灣の建設計畫も目下北支事務局はじめ關係機關で銳意研究が行はれて居り北支交通會社の設立と同時に着手される筈である

十月中全滿鐵道 貨物輸送噸數

十月中における全滿鐵道貨物輸送噸數は四百九萬四千噸で前年同期の三百四十四萬八千噸に比し六十四萬六千噸と約一割九分の激增を示してゐるが三十五萬五千噸の在貨を擁して越月した十月は、上半月において水害復舊、休業日の連續などにより輸送成績も見るべきものがなかつたに對し下半月においてはこれら障害も除去され更に新運賃實施による荷主側への好條件も漸く反映し下旬の如きは一日平均使用車數五千二百三十九輛に達し輸送は頗る順調に行はれた、持込噸數は四百三萬五千噸で約六萬噸の發送超を示し十月末日在貨は三十三萬八千噸に減少、前年在貨が每月漸增の傾向を示したのに對し輸送の平調を物語るもので右實情より見て本年度下半期の輸送は前年同期に比し順調に推移するものと觀測される、十月中における重要品目別發送概算數量は左の如くで、特產の減少は天候不良による搬出遲延の結果であり、木材類の減少は水害區間の發送抑制と流木、セメント減送は特殊工事並に社用工事用に振向けられたことに基因し小麥粉は品薄、鐵及び鐵製品の減少はセメントと同樣の理由によるものと見られてゐる

單位千噸　△印は減

品目	發送數	前年對比
石炭	一〇三三	一五五（一五%）
鑛石	二三五	三八（一九%）
特產	三〇九	△三五（△一〇%）
木材類	一七三	△二一（△一一%）
畜產	一七	一（一〇%）
鹽	五三	一三（三五%）
セメント	四九	△三〇（△三九%）
小麥粉	四七	△六（△一三%）
砂糖	一四	四（四一%）
鐵及鋼同製品	四二九	△二八（△三一%）
雜品	三七九	一三三（三四%）

錦ケ丘高女生 母國修學旅行記

第三信（4）　牛田瑠璃

四明嶽から空中ケーブルに乘るためにその間山道を暫く歩きました。うつそうと茂つた兩側の木立は數年經たのであらうかと思はれます、松の古姿をだんだん後にして上つて行く氣持はこれが山登りの氣持であらうと味はひつゝ登りました、登りつくと何所からかしら「ホーホケキヨ〳〵」と聞えて參ります「あら鶯の聲」「今頃鶯がないて何所かしら」等と云つてゐるとそれはなんのお店の小母さんが吹いてゐるのでした、その間あの鶯の聲のする笛とスタンプを押して休みました。これからお待ちかねの空中ケーブルカーに乘るのです。乘る直前の氣持、底落ちついた樣なそはそはした心地、綱に命をたくした悲壯な心「この綱がきれたらどうしませう」といふ不安の言葉「いゝわ切れたら潔よく死ぬことにしませう」といふなんぞ危つかしい氣前のよいお聲「私大丈夫よ。ちやんとお守があるのですもの安心よ」といはれる幸福な人　樣々な皆綱の切れた時の事を心配してか、それとも空中にぶらさがることを心配してか、車が動き始めるまでは皆席についてゐました、だんだんホームをはなれて自動車の中と空程變らないので始の不安はなくなりました。腰を深くかけてゐた人もあとになつたら立つて車窓よりケーブルカーで味ふ景色に見入る、眞中頃でギューッと上つたそうして今度は下つた。下る途端のひやつとした氣持に一同皆膽を冷したがあとは又天下の絕景に移つた

ケーブルカーを乘りすて、今度は歷史に名高い延曆寺めぐり、熊笹と杉の見上げてもまだ目に入らない樣な大きな木古い苔むした木の道を先刻買つた鶯笛をまだよくならないのになほ得意になつてふいてゐます皆の足は早くなりました

鶯の聲は深山の中にすひ込まれて行きます、途中で彌次さん喜多さんも乘つたであらうと思つた登山の籠がありました、大塔宮のかしこくも皇子の御身であらせながらかくも深山において遊ばし果ては鎌倉の岩屋で悲しき御最後、あのかなしき一生を送らせられた大塔宮の此の奧山にお住ひになられたかと思ひ胸にこみ上げてくるものを覺えます、延曆寺についてのお話を伺ひ時間がありませんからといはれ說明が終つてからは大急ぎに急いで見學に廻りました、半分跣足です、山王院王に參拜して阿彌陀堂の新らしい朱塗も目がさめるばかり、此の前の廣い大きい階段を馳け足で降り、先頭を爭つて戒壇院の名高き寺に額づきて大講堂の前にて參拜して次は延曆寺中心の根本中堂にお詣りする此所では坊さんにスタンプの上に筆の後鮮やかに達筆を振つていたゞきました

比所で弱くなつた光線の中で記念寫眞をとり比叡よりの展望臺ともいふべきであらう中堂舞で遙かの琵琶湖を目の下に望みました

風光のうるはしさに、感たんしばし

自然のまゝ伸びに伸びた老杉の神々しさを感じつゝあたりを徘徊す、大津の町も目の下にあこ、名高い近江八景の說明をきいて又、再び坂本ふら登山ケーブルで下山、途中は行きにも增して水あり鐵橋ありで天下の風光はこゝぞとばかり思はれた

坂本より三井寺に向ふ、もう日は大分西に傾いてゐる三井の古いお殿、夕方ではある今にも何かしら出て來そうた氣がする中で三井寺のお話伺ひ晉色で日本一である鐘を堂の中にみ左甚五郎の龍も、うすぐらくなつたのでよく見ないが形ばかり見て琵琶湖の展望竹生島もぼんやりとぼかされて遙にみられます、大津の町にはもう電燈がともりましたこれに三井寺の晚鐘がなつたらさぞかし……どんなによい事でせうと思はれました

だんだんと疲れて重くなつた足を引きずつて大津の電車の所までふうふう云ひつゝ空腹をこらへて行きました

電車の中に大變混み合つて外は眞黑になりました。三條の大橋を降りて賀茂川の清い水に白い波たつ上をすぎて宿につきました

宿についたら生きかへつた樣になりました

商況欄

八日後場

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一三、九〇	一三、九〇
東新	一四五、〇〇	一四四、七〇
滿業	七三、九〇	七三、六〇
同紡	六〇、五〇	六〇、五〇
鐘紡	一八五、五〇	一八〇、五〇
滿鐵	五九、八〇	五〇、五〇
大新	七九、五〇	七九、五〇
豆新	—	—
土木	二二、八〇	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一四五、〇〇	一四四、七〇
東新	七九、五〇	—
大新	七四、〇〇	—
滿業	六〇、五〇	—
同新	—	—
日產	一八、八〇	—
五品	—	—
同鐵	—	—
滿新	—	—
鐘紡	二七、八〇	—
同甲	二六、七〇	—
電乙	—	—
日晉	—	—
新郵	—	—
電業	—	—
化學	—	—

新京取引市況

先物	寄	引	出來高
●大豆 十一月限	五、四〇	五、四四	一四〇車
十二月限	—	—	—
●高粱	—	—	—
九月限	—	—	—
十月限	—	—	—
十一月限	—	—	—

手形交換高（八日）
八三三枚　一、八六九、〇六八、八九

家庭

日滿青少年體位集計成績
滿人は日人に較べ胸圍に遜色あり
矮小、超中數兩民族の特徴
興味ある成長狀態

保健司では青少年體位向上對策樹立の基礎的調査として康德三年以來全國に亘つて七歳より廿四歳までの青少年につき體位狀況を測定中であつたがこの程集計が成つたのでこの結果に基き明年度より種々向上對策を講じ國民體位の維持增進を期することになつた即ち今回の集計成績に基いて同年齢の日本青少年と對比すると、身長と體重に於ては男女とも七歳から九、十歳までは滿人の發育狀態が良好でそれ以後十七、八歳頃までの思春期に於ては反對に日人が優となり廿歳頃からの成熟期に入つてからは滿人が日人を凌駕するといふ矮小民族(日人)と超中數民族(滿人)の特徴を示す成長振りを見せてゐる胸圍に至つては少青年期を通じ男女とも日人と比較して格段の遜色を示してゐるので、保健司當局今後の體位向上對策もいきほいこの點に重點がおかれて樹立されるものと見られる、各年齢別の日滿青少年平均體位比較を示せば次の通り

△身長

年齢	滿人糎	日人糎
七歳	一一二、五	一〇八、八
十歳	一二二、一	一二三、三
廿歳	一六五、三	一六二、一

△體重

	瓩	瓩
七歳	二〇、六	一八、二
十歳	二四、一	二四、八
廿歳	五六、〇	五五、一

△胸圍

	糎	糎
七歳	四五、三	五四、七
十歳	五七、二	六〇、五
廿歳	八〇、六	八三、五

蜜柑の皮の効用
◇むねやけの大妙薬◇

蜜柑がそろ〱出廻つて來ました、蜜柑を食べるときには忘れずにこの廢物利用を實行するやうにして下さい――

◇蜜柑の皮一箇分に水一合を入れ、土瓶で煮て砂糖を少し入れると香りのよい飲料になります、特に胸やけによろしいです

◇皮を袋に入れて風呂に入れると大變體が溫まります

◇きざんだ皮を大豆と一緒に煮て味をつけると、蜜柑の皮はトロ〱と形のないやうになり美味しい煮豆が出來ます

◇乾した皮を水につけて軟かにし、微塵にきざんで香りがめ味噌にあしらふと香りがよいばかりでなく消化を助けます

◇きざんでゆで、一夜水につけて置き翌日しぼり上げて醬油と砂糖で煮ると美味しくて榮養價のあるものが出來ます

◇皮をよく乾燥させて貯へて置き夏季に火にくべると蚊遣香の代用になります

◇クタ〱に煮て盃一杯ほど飲むと魚の中毒を消します

◇臺所や押込などの濕氣のあるところは時折蜜柑の皮の乾したのをいぶすと濕氣止めになります

◇乾した皮をこがさぬやうにあぶり、それをすりつぶして粉にし大さじ一杯に砂糖を中さじ一杯位の割に加へ、熱湯をそゝいで適宜に薄めて飲むと咳を鎭めタンを切ります

健康相談
(問) 食事減退と不眠症

私は今年二十七才の舊式商店の店員で入店以來十年間も過ぎましたがこの期間内終日部屋内で仕事をしましたので何の運動も出來ませんでした。爲めに食事減退し體は著しく衰弱しました。近頃は一週間内に於て必ず一―二回の不眠症に惱みます。小便の後に多量な白汁を排泄致し非常に心配してゐます。何の病ひでせう、命にかゝはる様な事ありますいか甚だ恐れ入りますが良い治療方法を紙上にて御教へ下さい御願ひ致します(奉天陸洲)

(答) 御書面だけでは確實な診斷も申上げ兼ねますが、全文から推察しますと腎臟疾患殊に腎結核が疑はれます、併し腎臟結核の時は先づ血尿があり尿の頻數殊に夜間に來します。若しそんな症狀がありましたら出來るだけ早く專門醫の治療を御推めします。排尿に多量の白汁が排泄しますのは膀胱炎か攝護腺炎の存在も考へられます。又單に生理的に攝護腺液が出る場合もありますこの場合は毎日排泄する事はありません。尚神經衰弱の場合にも同一症狀を呈する場合があります。不眠症に惱んで居られる處から考へますと或は神經衰弱の結果ではないかとも考へられます。何れにせよ專門醫の診療を御推めします(回答者新京特別市立醫院皮膚科々長醫學博士 村山實)

嚴冬の戰線
想像も出來ぬ勞苦
兵隊さんと食物
綺談報告集(上)

山西、蒙古、零下三―四十度になると凡そ水分の一〇%以上、あるものは皆カン〱に凍る、梅干は普請場の砂利そつくりで、木の箱にでも移しあけ様ものならがら〱と物凄い音を立る。手で摑むとグヤッとする感じと丸で違ふ。梅干の感じが出ない。赤黒い砂利である。鷄卵も堅凍する中の心迄カン〱に凍る。内地から送られた果物なんかでも、あの懐しい果物特有の手に當る軟かさは見られぬ。机の上に籠からあけて、コトン、コトン、コロ〱とする音丈けでも嬉しいが、これが凍つて了ふと、机の上から板床の上でゞ落ちやうなものなら、ガタンととても痛い様な浅間ましい音を立てる。

飯盒の 中の飯の凍つたのは、全く始末におへぬもので實に堅い。安山岩よりも硬い。勿論箸やフォーク等立つ譯がない。一層岩石なら叩けば壞れるが、飯の凍固してゐる奴は靱強性があつて、挺でもこはれぬ。一食分食ふのに、並々ならぬ苦勞である。パンは凍らぬといふのは、零下十餘度迄で、それ以下になると矢張り堅く凍る。之もてんで歯が立たぬ。凡そ硬さに於てパン位ブラ〱して意氣地ないものはない筈であるのに、これが凍ると俄然硬いものになる。魚は全くコンクリート製である。カン〱でピンと鯱こ張つてゐる。日本の魚屋は、水を打つた濡板の上に魚を並べて賣つてゐるが、蒙古の魚屋は夜店のステッキの様に、縦に並べて賣つてゐる。凍つてゐる

お蔭で 一日凍つたら最後、春先融ける迄絶對に腐らないし容れものは不要で、薪を運搬すると同じ要領で持ち運び出來るし、下積になつても潰れることはないし、だから多は隨分遠方迄運搬される。勿論尾や鰭は折損じて、丸太棒見たいな魚にはなるが。どう見てもコンクリート製の魚としか見えない。

料理に入用な調理具と云へば凡そ、庖丁か、俎板か、擂鉢か、卸し金か、大概、相場が極つたものである。處が極寒地では、どうしても金槌と鋸とが要る。大工仕事でもする見たいである。斧は良いが斧でやると食物の破片が四散して困るので白菜なんか、金槌で仕事をする。あの薄つぺらな葉位、どんなに凍つたとて葉と葉の間に親指を入れて、ウイッと引き裂けばカリ〱ととれさうに思ふが、中々、そんな生優しいことではビクともせぬ。仕方がないから大抵金槌で叩き毀す。大小様々の葉の破片になるが、そんなことは構つては居れぬ。

牛肉は 牛肉で、大きな骨付の牛丸等はまるで丸太捧の様に凍り固まつてゐるのでこれはどうしても、鋸でごし〱切らぬと埒が明かぬ。相當の大きさの處迄鋸で切つて、あとは湯につけて、軟かにしてやつと刄物で切れる。炊事掛の軍曹が氣を利かしたつもりで出發する前牛肉を細かく切つて鋸を使つたり溶かしたりする手間のない様にして、之をバケツの中で切つた肉體がカンカンに凍つて了つて、バケツを斧で叩き破り、やつと取り出すと、まるで蠟石の印材見た様に赤白の縞目の美しい堅硬な肉塊が轉がり出たこともあつた。初めに態々細かに切つた勞力が全く無駄になつたこともあつた。

乳幼兒に胃腸病型の流感がはやる
太田友安

乳幼兒を冒す胃腸病型の流感(熱性感冒)がはやつてゐますから大いに注意を要しますこの熱性感冒は割合に小兒殊に乳兒、幼兒を多く冒して、而も乳兒、幼兒では一般に容態が重症であります。この熱性感冒は又「グリッペ」とも云ひ、地方的に流行をして、カタル型といつて、鼻カタル、咽喉カタルを起すのが多數を占めて居ります。幼兒ではよく胃腸型となり、突然高熱が出て、鼻がつまりクシャミや咳をしてゐるなと思ふと、時に嘔吐を催し、母乳榮養でありながらはげしい下痢を起して、甘酒のやうな便、また米の磨汁のやうな白つぽい水様便や、綠色の不消化便を一日數回排出致します年長兒では筋痛、その他神經症狀の強いこともあります。

【手當】は出來るだけ早く他の子供から離して寢かせ、一二回絶食させて胃腸の休養をはかり、下腹部は溫法か懐爐などで溫め、食事も母乳か重湯か、脱脂乳その他の輕いものに改めておくと、多くは嘔吐もとまつて來ます。この一、二日で下痢の回數も減り流感に犯された乳幼兒をしらべてみると大慨食ひ過ぎで、胃腸が過勞してゐますから平生から過食させぬ注意も流感豫防上必要であります。なほ流行期にはなるだけ人ごみへ子供を伴はぬこと、學童は外出後、番茶なり、鹽水の少量で咽喉の奥まで數分間含嗽をさせ、氣溫に注意して衣類の調節を怠らず、汗でシャツのぬれた際にはすぐに着かへさせることが必要です。尚一度流感に犯された乳幼兒ははとかくまた罹りやすいものですから、治つたからとて油斷は出來ません。

15

マターアシタアソバウネ
サヨナラ
ワタクナルマデアソンヂャッタカヘルトシカラレルゾ
ゴハンモタベナイデアソンデルモノヂャアリマセンヨ
ハイゴメンナサイ
ヤッタマガカヘッテキタ
ゴハンモタベナイデアソンデルヤツガアルカッ

けふの番組
〔M・T・C・Y 新京放送局 九日 水曜日〕

◇朝◇
七、〇〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
七、二〇ニュース(大連)
七、二五初等滿洲語講座 幸勉(大連)
七、五〇朝の音樂(大連)
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五經濟市況(東京)
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇家庭講座 婦人の知つておくべき國際情勢(上) 大同學院教授 半田敏治

◇晝◇
一〇、二五料理獻立(哈爾濱)
一〇、三五家庭メモ(哈爾濱)
一〇、四〇經濟市況(大連・新京)
一一、〇〇伊勢神宮大麻頒布式實況=新京神社より中繼= 荒井アナウンサー
一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)
〇、〇一晝の演藝(哈爾濱) 輕音樂 FYラヂオオーケストラ 指揮 ナカノ・トモハル
一、バイ・ミ・ルビスト デュシューン ソロム・セクンダ作曲
二、雨のブルース 服部良一作曲
三、ジャングルラヴ
四、雨に唄ふ レオ・ロビン作曲
ベーター・パッカイ作曲
五、コロンブス レオン・ベリー作曲
六、想ひ出のブルース 服部良一作曲
引續き講談社提供キングレコード
流行歌(イ)國境警備 樋口靜雄 (ロ)月の國境で 三門順子
〇、三〇ニュース(東京・新京)
一、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、二〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京)
四、四〇經濟市況(大連・新京) 氣象通報・ニュース(新京)

◇夜◇
五、二〇ニュース(鮮語)
五、三五演藝(奉天)
六、〇〇子供の時間=吉林演奏所より= コドモラヂオ風景 吉林陽明子供會 演出 川村三郎
緩方集春から秋へ 島崎政治作 第一景 春の北山 第二景 夏の江岸聚落 第三景 秋の龍潭山
六、二〇コドモの新聞(大連)
六、二五趣味講演=吉林演奏所より= 吉林の今昔 辻川佐助
七、〇〇ニュース(東京)

ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
吉林の夕
七、三〇講演=吉林演奏所より= 吉林省の現況 吉林省長官房 荒川海太郎
七、五〇箏曲 楓の花 箏 石黒嘉代 尺八 村瀬芷山
八、一〇長唄 喜三の庭 唄 清香 同 梅次 同 〆香 三味線 小高 同 福太郎 同 才三
八、三〇ラヂオ時局讀本 日滿支ブロックの巻(下)(東京)
八、四〇 唄 福太郎 三味線 小高外
一、吉林小唄 中川卓作詞 飯田景應作曲
二、博多節
三、吉林行進曲 谷川吉太郎作詞 三界稔作曲
九、〇〇立體物語(東京) 野村望東尼 鈴木彦次郎作 杉村春子 佐々木積 木崎豐 伴奏 東京放送管絃樂團
九、三九時報・ニュース・ニュース解説(東京)氣象通報、ニュース、告知事項、番組豫告(新京)
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇北滿の時間(哈爾濱)
アナウンサー古島、池谷、上森(晝)渡邊、小澤、荒井(夜)

特輯"吉林の夕べ"
花街綺麗どころを總員して賑やかな中繼放送
〔後七・三〇 吉林演奏所〕

【けふの出演者】右上から村瀬芷山、石黒嘉代、〆香、才三、左上から梅次、清香、福太郎、小高さん

今晩の特輯プロは午後七時三十分から始まる吉林演奏所よりの中繼放送で、先づ最初に荒川海太郎氏の「吉林省の現況」と題する講演があり、次いで同七時五十分より箏曲「楓の花」が石黒嘉代さんの箏村瀬芷山さんの尺八によつて演奏され、これに續いて長唄「喜三の庭」が清香、梅次、〆香さんの唄、小高、福太郎才三さんの三味線を以つてするに吉林花街綺麗どころ御自慢のいゝ咽喉と撥の冴えにのつて賑やかに電波に躍ると、最後は同八時四十分から福太郎さんの唄と小高さん外の三味線によつて左の三曲が送られて來る

一、吉林行進曲 中川卓作詞 飯田景應作曲

一、歴史は遠く美しき、秀麗の峰小白山、王道の國ひらけゆき、世紀の朝今あけて見よ溌剌陽は昇る、おお吉林讃へよこの地

二、新興の氣は溢れたる、清麗の水松花江、富國の資源開發の、無限の電力(チカラ)ゆくこゝろ開け産業に凱歌あり、おゝ吉林榮えよこの地

三、山紫水明悠久の、觀光の華ダムの郷、躍進の手に開きたる、文化を水にたゝへつゝ、みよ絢爛と輝けり、おゝ吉林讃へよこの地

四、協和の心いや固き、明朗の市民(タミ)この都、大滿洲の隆々と、久遠の理想かゞげつゝ、往け大道に光あり、おゝ吉林進めよ永久に

二、博多節

三、吉林小唄 谷川吉太郎作詞 三界稔作曲

一、春は北山杏子の花の、昔かはらぬあですがた、朱の甍に若草のみどり、萌えりや嬉しい廟祭、ホンに吉林春の吉林よいところ

二、愛し鵜飼の情に濡れて、燃ゆる想ひを花火の色に、そめて寄添ふ舟の上、ホンに吉林、夏の吉林よいところ

三、飾る錦の袂もかるく、君と杖ひく龍潭山、新を鏡に龍神さまも、いつか見染めた山もみじ、ホンに吉林、秋の吉林よいところ

四、招く白銀黄金に明けて、伊達のスキーで一氣に下りや、五色きらゝの陽がおどる、ホンに吉林、冬の吉林よいところ

吉林小唄、吉林行進曲は今度新しく吉林觀光協會主催で商工公會市公署等の援助の下に懸賞募集したもので何れも一等當選歌である

※◇寒い〱と煖房装置で中毒◇※
毒ガス御用心
危險!この注意を

寒さに向つて火鉢やガス、石炭、ストーブなどがお部屋に入るやうになりますと、よく炭火の中毒だとか、ガス・ストーブをつけた室にながくゐたゝめ氣持が悪くなつたり眩暈がしたなどゝいふことを聞きます。これは何れも炭火やガスの燃燒によつて發生される酸化炭素の中毒、或ひは被害であります。この酸化炭素は空氣一萬中に僅か一含まれてゐるだけでも、すでに人體に對して有害であるといはれてゐる危險なものです。ところが

實驗 の結果によりますと、普通火鉢、のすぐ上では一萬中に三位、炬燵内は十二位も存在し、中毒極少量よりはるかに多いことが示されてゐます。一般に木炭は、ガスよりずつと多量の酸化炭素を作ります。一體われ〱が暖いと感ずるのは、攝氏十八―二十度位までの溫度だといはれますが、室内をこの溫度にあげて、一時間後における酸化炭素の量を調べてみると次のやうになります。

		室溫(攝氏)	酸化炭素(空氣一萬中に付)
火鉢	洋間	二三・二	一九・〇
	和室	二〇・〇	七・〇
ガス・ストーブ	洋間	一九・〇	一・五
	和室	一九・〇	〇・八

これで見ますと、洋間の方がはるかに多いのですが、これは密閉されてゐるためで、何れも中毒極少量の何倍かになつてゐます。ところがこれを

煙突 のついた石炭ストーブで實驗してみますと、室溫攝氏十五度(洋間)で〇・三、同、十九・二度(和室)で〇・一で中毒極少量の三分の一から、十分の一である事が判ります。これは全く煙突がついてゐるためで、煙突さへあれば室溫を何十度にしても酸化炭素は中毒極量に達しないが、これに反して普通、火鉢の炭火で室を暖める場合は僅かに一度上げても中毒量になることが、明かにされてゐます。この結果火鉢はあくまでも手あぶり程度に止めるのが安全です。

學藝

春風 (夫)

張天翼作　大藤巍譯

五

午後は一時四十分になつて授業が始まる。しかし子供たちはずつと早くやつて來る。この時間は大へんな騒ぎだ。先生たちは腹いつぱいに食つてゐる、それにこのやうな元氣では晝寢をする必要もないので、みんなそれぞれ何かやるのである。

任家鴻の一味は籃球をやつてゐる。一と塊りになつて、庭の大半を占領してゐる。殘つた場所では錢素貢たちが羽根蹴りをやつてゐる。數人の生徒たちが硝子球比べをやる場所を探したことから爭ひが起つた、しかし直ぐ金老師によつて解決された。

「いかん、硝子球は乞食が遊ぶものだ―寄越せ」

先生たちはみな遊んでゐる生徒たちを取り圍いた。みんなほてつた顔をしてゐる、數人の生徒はクリームか何かつけてゐるらしい。彼等の家長は老師たちからも大いに認められてゐる。正月や節句には月餅、鷄、きれいに詰めたビスケット、それから進物用の陳皮梅などを屆けて來るのである。

前週懇談會を開いた時でもだつだ、彼等は多くの禮物を持つて來た。

そこで先生達はそれらの子供たちを膝の上に乘せ、あの日姉さんはどうして來なかつたのか、姉さんはもう高中に進んだのではないか等と尋ねた。それからあの絲の旗袍を着てゐたのは誰だつたのか等と。時にはその母親の事なども尋ねた、それから從姉とか伯母さんとかについても。

ただ邱老師の身體に寄りかかつた穆秦浩だけは――手に一冊の兒童讀物を持つてゐた。邱老師は指で一々字を指して敎へ、そこに書いてある物語を話してやつた。そして子供が口を挿んだりすると、彼は微笑して聞いてゐた、それから仔細に答へてやつた。

彼はこれを當然なすべきことしかも興味あることと考へてゐた。

最後に彼はまたこの物語の中に含まれてゐる敎訓について説明した。それは、この子供は勤儉であつたから―大いに金をためた、もう一人は無駄費ひをしたから破産したとそして尋ねた。

「人は儉約をしなくちやならんかね、どうかね?」

「儉約しなくてはいけません!」

子供ははつきりと答へた「金のない者はみな儉約をしません、先生、どうしてそんな人達は儉約しないんですか!」

邱老師はこの子供を抱き上げた、そしてぴつたりとその頬をくつつけた。一方には自分はどんな敎會學校に行つて先生をやつたらいいのだらうかと考へた、そんな學校の子供はみんなこんなに可愛いいのだ、でなければ大學の試驗を受けに行くことにしやうかつづいて彼は溜め息を吐いた

數人の小ルンペンどもが傍で彼等を眺めてゐた、好奇的で又怕れてもゐる樣子だつたとして居り拳を打つたり叫んだり唱つたりしてゐた。余大昌は敎壇に立つて一年生の江日新と遊んでゐた。

「江日新、毎日犬の小便を飲むんだな、けふも飲んだんだらう」

「おう!」

江日新は抗議した。けふ飲まないよ!」

「今日飲まなきや、昨日は飲んだんだ、俺が見てたんだ」

「いいや、いいや、僕あ昨日も飲みやしなかつたよ」

「まだあんなこと言つてる、何ならお前を引つ張つて行つて飲ましてやらうか、一とすくひすくつてやらうか、お前直ぐ飲むんだらう……」

邱老師は我慢が出來ず跳び上つた。

「この下司野郎!下司野郎!」

彼は這入つて行つて余大昌を庭に引つ張つて來た。その子供は途中でつまづいて倒れた。壁の前に行つて立ち停つた。

校長はその茶碗に湯を注ぎ一口飲んで首を振つた、彼は邱老師の處置が餘りに遠慮深いと思つた。つづいて彼はまた奇怪な表情をした――何故敎育當局は敎師に毆ることを許さぬのか、でなければ學校で何枚かの板を作つて置くのだが。

「小ルンペンが多過ぎる。三つに分けると二つを占めてゐる。毆らずにはすまん。」

小八家子天主敎村行

木下笑風

途中

部落に近づき沼邊猫柳赤穗の靡き泥家根に白菜干され唐もろこし干され秋の日强き水たまりに家鴨四羽十羽日向葵は枯れ立ち曲りくねつた楡の木々落葉降り注ぎ泥家を圍み

カトリツク敎會堂

部落の中カトリツクの屋根聳え聖女達歌ふ聲滿人聖男聖女カトリツク會堂に祈りマリヤの歌

女修道院

女修道院祈りの部屋の窓先きペラニユームの花黒布の尼のつつましき歌げ楡の葉散り敷き聖女楚々と黒衣裾長秋の一室に草花の鉢

滿洲人物會見清談 (五)

吉田直志

その會見素描

坪上滿拓總裁とは東京から中村前代議士の紹介で會見した。その爲人に於ては素朴である。洗練である。今では前の肩書であるか前協和會武藤宣傳科長が筆者に「素朴なる逞しい文化人」と附けてくれたが(自分のこと書いて再度恐縮だ)これこそ坪上總裁を稱したい言葉と思ふ。この人は飾るといふことが少ない。表裏がないといふべきか、その器量的にはいふべき餘地がないでもなからう。然しこの人が「うむ」と首肯したら、信じて任せてよいと思ふ。

石原莞爾將軍とは、會見の方途を持つたにも拘らず、遂にその機會がなつた。筆者が度々來遊した現在外務省の小さい椅子にゐる鈴木芳郎君が、まだ在京中、筆者の陋屋に屢滿洲に行かれたら足非石原さんには會へ。さういつてゐたこの鈴木君は掛値のない處で囑望に値する青年だ。だから一度は會つておくもよいと思つてゐた。

變つた處をいへば、協和會聯合協議會で、二階からみたのだが、呂産業部大臣、これはもう大した人物だと思つた人柄も見識もまことに見上げたものだと思つた。

國務院とか其他はどうかといへば、會つて話でもしたい人は別にをりさうもない。元來が野人的である筆者はともすれば人を夜店の均一的に扱ふ傾向があるから、それでは人物記にもなるまいと思ふ。

言論機關の方ではどうか、新聞關係、雜誌關係は、それぞれ少し位ゐは會つたけれど今の處いふ事はないが一こと丈けある。(地方文化を興してくれ。滿洲獨特のものを育ててくれ)丈けだ。

が、さうでなくとも多少は注目に價しやう。

勃利少年義勇軍の宗光春氏とは一度は會つて置きたいと思つてゐた。處か先般の南滿在率中、偶々衛藤氏を筆者と相前後の來訪であつた。東北帝大東亞研究會河村啓吉君の言によれば、「宗さんは自分の處ばかり賞めてゐたから嫌になつた」といつた。この河村君は器量の點からいへば相當なものだつた。後年いくらか世人に響くだらうと考へられた。七月仙臺出發敎員經由羅津から松花江を黑龍江へとゆきロシアとの國境を行きそれから哈爾濱へ戻り、新京から奉天に來た處だつた。大連では甘粕正彥氏とも會つた。坂田修一氏とも、赤嶺義臣氏とも會つた。現在の曲氏とは少し位ゐ會つてみたい氣もする。皆川氏とは會ふも無駄ではなからうが今の氣分では別に會つてみたい氣はしない。これも小さい範圍(失禮)では滿拓の小田島總務課長の人相は面白いと思ふ。協和會の

ハルピン其他

飛んで哈爾濱に行けば、大道館長今村貞治氏がゐる。これは安岡正篤先生の紹介だ。この人は目玉の大きい、どつしりとした體格だ。寫眞でみる西郷隆盛のやうだ。氣持ちにもいくらかさうした處がないでもない。哈爾濱では有名なものださうだが、どの程度かしらぬ。今村氏に何處やらその面影の似てゐるのは龍江省移民地瑞穗村國長林恭平君だ。林君は日本農政學泰斗京大橋本博士の愛顧を受けてゐるとか聞いたやうに記憶するから營口、それから張家口、北京、漢口とゆき十二月迄に仙台に歸るとか、仲々張り切つてゐた。筆者と河村君とは即座に意氣投合し衛藤さんを辭して、奉天を色々と談じ乍ら巡回した。今は何處に?

そこはかと思ひ續ればかうしたものは我ながら興味津々盡くる所かない。それを追ふことは他日に讓る。(十月廿六日)

=完=

屋根裏

坂喜十

窓は、
僕等の心を大空へつなぐ。
しかし、この窓は僕等のバリケード。
「窓をあければ、」
煤煙の總攻撃だ。

雨――し、
雨は恐ろしい、
腐つたトタンと古板の屋根を浸して、
僕等の蒲團を、疊の上を、
瞬く間に洪水にしてしまふ。」

冬、
冬が來る、
かくて、君と僕は古ストーブを街に漁る。

(一〇、一四)

日日狂歌

茜雀

萬物資源
もろくの屑も粗末にならぬ世に
困り果てしは人の屑。

煤煙防止
バルコーニに登りて見れば賑はしき
都の煙りに眉ぞひそめり。

伊寄贈牝狼の像
防共の盟ひと建ちし牝狼像
蘇聯イザ來いヌクテ見せんと

武漢三鎭潰ゆ
南京をわつて武漢を拂ひ下げ
城下の盟ひは何處でする。

凝つて效果薄し

大江賢次「石切山の石切達」(『中央公論』十月號)

これは一風變つた小説である。その一節を見る。

秋がきた。雲は南から走り、水島灘が毛ば立つ颱風の日は、石切山の幾々はごうごうと吼える。風が凪ぎ、高潮がひそまると入江では小鰯(いりこ)が渦まく。雲の日の花崗はくすんで高貴なただずまひち保ち、太陽がさすと一瞬にして燦爛ときびしい驕慢のそつぽを向く。かとおもふと、霧の日はしとやかに蒼ざめ、たそがれは薄むらさきに澹み、月夜には人を嘲るやうな妖しい媚をたたへ、星月夜は貞淑な妻のひきしまりをもつ。

このやうな描寫によつて石切り工夫達の生活姿態が描かれてゐるのである。賭博をやめられぬ男、出征してゆく男、負傷をする男など。

ただ作者の文學技術がむしろ邪魔になつて大切な對象に霧がかけられてゐるやうに思へる。折角の題材が、この凝つた表現で却つて力が弱められてゐるのである。

(御垣衛士)

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御寄贈相成度(係)

△觀光東亞(十一月號)新帶國太郎「承德棒錘山の奇勝を語る」荒木巍「黄甍の自然を語る」天野光太郎「新京・碧甍」上田經藏「大同雲崗の沿革と變遷」宇知田武「移民地のことども」その他滿洲旅行關係の諸記事を盛つてゐる(奉天市住吉町五、日本國際觀光局滿洲支部、三十錢)

△滿洲遞信協會雜誌(十月號)(新京順天大街一〇〇一、滿洲遞信協會、二十五錢)

△業務資料(十月號)(滿洲電信電話株式會社考查課、三十錢)

△デヤーナリズム部隊の戰士表題の如き内容で、新聞界各方面に活躍してゐる人々についての人物評を收めてゐる(東京市京橋區銀座六ノ三、解放社、五十錢)

國都醫院案内

本欄一手取扱 滿洲國通信社

三井耳鼻科
專門 耳鼻咽喉科
新京電々會社裏通
醫學博士 三井思
電②四八八五番

東德醫院
産婦人科・婦人病・花柳病科
吉野町四丁目廿一
女醫 柴田すぎ
病室完備 入院往診隨意
電3・五三九七番

田島醫院
産科 婦人科
女醫 田島靜子
新京興安大路四ノ九
電2・二六〇七番

畑醫院
内科 性病科 産婦人科
(入院隨時)
主 畑基
新京新發屯豐樂路 モンテカルロ南隣
電②・一三二〇番

佐野齒科醫院
佐野專一
齒科
日本橋通り新京ビル (日滿百貨店二階)
電話三―三七三二番

興安病院
内科、小兒科 外科、性病科 X線、物療科 産科、婦人科
院長 醫學博士 吉田秀雄
興安大路興亞街角
電話代表②五九一一

森林堂醫院
内科・小兒科 專門
往診隨時
院長 中島信之 鍛允子
吉野町一ノ二三
電話3・二五二〇番

順天醫院
内科 外科一般
入院室完備
院長 醫學博士 小濱茂德
日本橋通中谷時計店向入ル
電3・三八九〇(受付) 3・三六七七(病室)

緑醫院
内科 小兒科
(入院ノ設備アリマス)
醫學士 住吉勝也
長春大街三〇二號
電話②五一〇一番 ②五一〇二番

太田醫院
小兒科專門
入院隨意
新京神社南横
電3・三八三九

小兒科 淺井醫院
入院隨意
新京崇智路六一六 興安通郵便局ノ北(約半丁)
電2・一六〇五番

吉野醫院
小兒科專門 レントゲン科
入院隨意
新京神社南角
電3・五二四三

林齒科醫院
林久仁惠
齒科
崇智胡同二〇

肥後醫院
産婦人科 花柳病科 小外科 内科 小兒科
女醫 小野浦子
院長 肥後弘子
メイヤ街老松町朝日通
入院往診隨意
電3・五七〇九 3・二三二九番
醫院産婆 松元千代

鈴木病院
産科 婦人科
新築落成
病室完備
醫學博士 鈴木紀
新京清和街七〇二(白樺森南三丁)
電2・一八八七番

大森醫院
一般外科 内臓外科 痔疾性病
新京永樂町二丁目
電3・四七四三番

沖津醫院
産婦人科 外科性病
醫學博士 沖津亘
新京室町二ノ一三
電話(3)五六八九番

小兒科 長春醫院
院長 徳丸スガ
入院隨意・往診應需
新京神社ノスグ前 ムコウイ
電3・六二四一番

長岡醫院
皮膚科 性病科 外科 專門
光明路二〇四 憲兵隊東隣
電話3・五五六

植醫院
新築落成
小兒科・内科 花柳病科
病室完備
興安大路二一五
電2・一五八〇番 2・一九九八

深町醫院
皮膚泌尿器科・性病科 内科小兒科・外科 耳鼻咽喉科・産科婦人科 レントゲン科・物療科
院長 醫學博士 深町穗積
八島通
電(3)六六六八 三四一二 五一六三番 二七〇五

濱田醫院
内科、外科 花柳病科 皮膚科
新京三笠町一ノ二六(名古屋ホテル前)
電話三―二八七三番

齒科 早川醫院
紫外線設備 レントゲン
錦町二丁目七
電話3・三二九六番

外科性病 上山醫院
入院隨時
院長 醫學士 上山源六
朝日通二十一番地
電3・五七九五番

三谷醫院
呼吸器科 胃腸病科 レントゲン科
入院隨意
新京崇智路一〇八
電2・四八六九番

豐榮堂醫院
專門 科 病科 病門 花柳 肛門
樂路公設市場入口
電2・三二九七番

中野醫院
内科・外科・眼科 皮膚・性病科
興安大路ガス會社南(興平街バス停留所前)
電話2・一七〇一番

知識眼科
眼科專門 (入院隨意)
醫學士 知識省吾
新京大和通り
電3・六六四六番

堯光病院
院長 醫學博士 饒村佑一
産、婦人科 内、小兒科 皮、性病科 ×各科專門
本院 新京堯光路
電2・二一〇六 2・三一五七番

松本醫院
泌尿生殖器病 皮膚病科 醫學士 内海亨二
内科・小兒科 肛門病科
院長 松本要太郎
(入院隨意往診應需)
日本橋郵便局前
電話3・三七五六番

中市醫院
産婦人科 花柳病科 内科
(産室 病室 完備)
滿鐵病院東門前
電3・三九〇二番

山崎齒科
備設 レントゲン
中央通西公園前
電3・五八〇三番

同仁醫院
科 泌尿 科 性病科・皮膚科
醫學博士 市橋貞三
富士町二丁目 電3・二六〇六番

折島醫院
内科、小兒科
新京特別市百濟街五一七(民生部裏)
電話二―三二〇八番

善生堂醫院
内科・小兒科・産科 婦人科・物療科
院長 河野五百里
(記念公會堂前)
電3・三一七一番

森永ドライミルク

適量の糖分を加へ 母乳と同成分にしてあるため、永く保存に耐へ消化吸收特に良し

貴行全需要の七割を占む

森永製品滿洲販賣株式會社

冬の……洋服類

御德用質流れ

貸出勉強 大々勉強 質

新京祝町三ノ三
三浦屋質店
電③三七五五番

横濱正金銀行 新京支店
新京日本橋通三十四、電話代表(三)三六一一・

本店 横濱
資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億參千七百拾五萬圓

營業種目
諸預金
小口預金　小口預金十圓より、定期預金百圓より、其地内地預金の御取次き、内地への組替へも迅速に御取扱致します
貸付、割引　便利に御相談申上ます
内外荷爲替　内地向滿洲各地向も有利迅速に御取扱致します
送金　世界各地向送金を御便利に御取扱致します(海外支店出張所四十一個所、其他主要各地取引先有)
信用狀　當行旅行信用狀による御旅行は最も安全御便利です
商業調査　(海外御視察等に特に御便利です)御遠慮なく御利用願ひます

金物百貨店
西脇洋行
三笠町二丁目 電(3)二二四〇番

ランプ

鑛山用土木建築用
作業用各種ランプ

大阪市港區市岡濱通三丁目
金網商會

●とてもおいしいすばらしい榮養 **粉末昆布茶**……**大石茶舗**●
祝町太子堂前 電話(三)六四二七番

日新電機株式會社の

特別精密級電氣計器
精密級配電盤及特高配線器具

滿洲總代理店
共榮商會
大連市山縣通五四 電話(2)4280
奉天琴平町一ー三 電話(3)4091
新京中央通五〇 電話(3)3933

胃腸が弱いと 疲れる―凝る―痛む

戰線でも……銃後でも……人も機械もその全能力を發揮すべき國力總動員の今日です。が忙しいに任せそれを酷使し放しでエネルギー源の補給を怠つては機械は早く壞れ人は健康をやられて長期の活動に堪へ得なくなります……機械に燃料と油が要る如くわれ〳〵には榮養が必要であり、更にそれを血や肉に同化するためにいつもヴィタミンB複合體といふ觸媒の油がなくてはならないのです。このヴィタミンは一名を「抗神經炎ヴィタミン」とも呼ばれ……

神經や運動筋肉の炎症……を和らげるに貴重な成分で、その不足を來すや胃腸の機能を弱め食慾不振、消化不良、便秘に陷るだけでなく、疲勞息切れを覺え、下肢に重感、倦怠感など、仕事疲れを早め、手足や肩に痛みや、凝りを起し、ひいては脚氣樣の症狀を起すなど……運動筋肉の失調から活動力を著るしく阻むのです。

特に激務に携はる場合は……その活動の量に比例して、體内のB消費が増大するためB複合體も平時に數倍する大量を他から補給することが急務でこの目的にいつもBの最高含有物エビオス錠が選ばれ、激しい勞作から來る胃腸の弛緩と疲勞を緩和する上に素晴らしい效果を擧げて居ります。

エビオス錠

三〇〇錠…一円六十錢
一〇〇〇錠…四円八十錢
粉末もあり

馬越醫學博士創製 橋谷農學博士監製

大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目 株式會社田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目 株式會社田邊五兵衛商店

到る所で人間不足 就職者大威張り

その實例 明年卒の商業生徒 既に悉く賣り切れ

内地へ募集に行つても學校卒業生就職豫約一寸待つたとか各種產業部門大盛況の際に何もわざわざ滿洲まで行かなくてもとかでなかなか適當な人間は見付からず、この所人間不足で現地採用も就職する方が鼻息が荒い狀態で新京商業の明春卒業生もこの影響を受けてか滿鐵、中銀、電々等の大口を始め各會社の申込ですつかり賣口が定まつてしまつた好成績振りである、しかも數年前は折角上級學校へ行つても卒業後就職出來なくてはと少かつた上級學校志望者がこの調子なら少しでも專門的に進んだ方が良いと大陸志願の東亞同文書院や哈爾濱學院大連高商等へと優等生はほとんど進む希望で、卒業生百六十名の中就職希望者は百名位である、所が殘つた就職者の中でも別に學校で斡旋して貰はなくても自分でやりますといふのが相當居り、それ程に世の中が人間がほしい事を示してゐる譯である

氷點下へ加速度

寒風とともに きのふ八度五分

八日午前六時から七時にかけて氣溫はマイナス八度五分を示し水銀柱は又も本年度の最低を衝いた、日中も正午にはマイナス二度一分といふ寒さ、おまけに最高十二米の西南の寒風が吹いて峻烈に膚を刺す、市内各公園の水は既に三分の二程度に凍り、陽影には七日の初雪がそのまゝ固つた、煙突から吐き出される煤煙は空氣を穢して舞つて、愈よ大地も凍りつく本格的な大陸の嚴冬はやつて來た

冬の保健へ 市公署多彩なプロ準備

吹きまくる北風と共に國都の寒さは猛烈なピッチで下降し始め愈よ眞黑な煤煙と、膚刺す嚴寒と、もぐらもちの樣な穴ごもり生活に入つたが、新京特別市公署衛生處では多期スポーツ行事計畫と同時に如何にして市民を不健康な室内生活から屋外に引つぱり出し日光と自然に親しませ樣かと種々計畫を進めてゐる、即ち冬期滿洲スポーツの華スキースケートは勿論のこと市民總出の大々的兎狩り等も擧行し寒さを征服して近郊山野をかけ廻り大いに健康を增進せしめ樣と目下村川衛生處長の手許で從來とは異つた多彩なプロが着々進められてゐる

クノール代理公使に

皇帝から勳章御賜與

皇帝陛下にはクノール獨逸代理公使の歸國に際し同公使が在任中滿獨兩國の親善增進に貢獻せる功績を嘉せられ特に勳章賜與の御沙汰あるものと承る、なほ右勳章は公使離京の十一日午前中國務院に於て張總理より傳達される豫定である

各方面に離任挨拶

クノール獨逸代理公使は八日午後二時國務院總理室に張總理を訪問正式に離任の挨拶をなし引續き總務長官室に於て星野長官と會見、同樣挨拶をなし同廿分辭去、更に外務局を訪問して蔡局長に歸國の挨拶を述べた【寫眞は クノール博士と蔡外務局長官】

西村警尉收賄事件第三回公判

伊通警察署西村巳代治警尉の收賄事件第三回公判は小黑裁判長係りにて八日午前十時新京地方檢察廳第四號法廷に開廷、白石檢察官の論告についで田崎、別役兩私選律師の無罪論あり最後に白石檢察官、六月の原審通り懲役六ヶ月の求刑し午前十一時半結審したが判決言渡しは來る十一月十七日午前十時より執り行はれる筈である

本溪湖のパラチブス 水道說が有力

本溪湖のA形パラチブスは去月中旬頃から漸次蔓延したもので病源は水道說が有力でその原因としては八、九兩月にわたる例年にない降雨量の多かつた事、水道取入口を改裝したこと等が擧げられてゐる罹病患者は水道使用關係から日本人が大多數で殊に防疫の中心たる縣公署では副縣長淺子英氏、警務科長中村保太郞氏以下日系官吏約九名が相次いで罹病、防疫陣に支障を來しかてゝ署員不足のため大多忙を極めてゐる

鴨綠江上の遭難

鴨綠江上に於て遭難行方不明となつた旅客五名の中朝鮮人一名は救助、同一名は死體となつて發見された、平安北道碧潼德島旅館女將谷川むね（四五）及び朝鮮人崔生間氏同妻の三名は遂に發見されなかつた、遭難した光丸（一〇九〇〇トン）は鴨綠江上下を連絡するプロペラ船であるが友田船長は遭難當時の模樣に就て左の如く語つた

私の船が安東江岸寄りを下航中第二鐵橋附近に差しかゝつた際下流から新義州稅關の新義丸が是又江岸寄りを遡つて來つゝありましたが本船とすれ違はんとした時新義丸がイキナリ舵を左にとつた爲にあつと云ふ間もなく衝突してしまひました

國都見物 寒さ知らず……

觀光バスの煖房愈よ取付け

新興國都の躍進振りを實地に案内して建國精神の涵養と文化施設の紹介に苦心して居る新京交通會社觀光バスは不斷の努力着々報ひられ利用者增加し好評を博してゐるが多數の多季間繼續運行の希望に沿ひ特に本月十六日以後は車内に煖房の設備を施し毎日一回午前十時驛前出發で連續運行することになつた、なほ隆盛

來春 滿人專用車も運行

な國運の象徵、伸び行く國都紹介の重大使命を荷負つてゐる同社では明年三月を期してユンカー級新車三臺を作製し案内孃を增員陣容の擴充をはかり邦人向きに二臺增車をするほか特に一臺を滿人專用として滿人案内孃を養成左記コースを連日二回運行し途中新京神社、忠靈塔、宮廷府、建國廟、協和會館、衛生技術廠放送局等に下車見學し崇高なる建國精神の强調と卓越せる文化の紹介に邁進することゝなつた

▽滿人觀光コース 新京驛—神社—軍司令部、忠靈塔—西廣場—新京驛—日本橋通、宮廷府—五馬路—大馬路—長春大街—大同廣場—協和會館—大同大街—建國廟—南湖—安民廣場—國務院—宮廷御造營地—興亞街—興安大路—衛生技術廠—興安大路—放送局—三中井—寶山—新京驛

▽料金 大人一圓、小人五十錢

▽出發 午前九時、午後一時半

なほ目下右滿人觀光バス案内孃を募集中である、希望者は交通會社へ申し込まれ度い

日滿支三國兒童の交驩放送プロ

新京からは挨拶と齊唱

電波を通じて日滿支三國の少年少女達の親善をはかる日滿支親善交驩放送は十三日午後六時より北京、東京、新京の順に各々八分間づゝにわたつて行はれるが、當日新京より放送する番組は左の如く決定を見た

（1）挨拶 新京大和通國民優級學校優級二年女生林素珍（十二歲）（2）齊唱イ、「美しい滿洲」林外十二名ロ、「蒙古民謠」義倫臺（十四歲）「鼠と蛙」都嘎爾札布（十二歲）胡弓伴奏賽倫阿八、「協和行進曲」全員

全新京籃球チーム奉天へ

全新京籃球チームは十三日午前八時十分新京驛發列車で奉天へ赴き、當日醫大或は農大と戰ひ、十四日は全奉天軍と對戰して十五日歸京の豫定である

錦丘高女內地旅行團歸る

明春第一回卒業生として巢立つ錦ヶ丘高女四年生七十一名の母國訪問修學旅行團は向井日置、瀧口三教諭に引率され去る十月十九日新京出發以來憧れの母國の山河を次々に宮島、大阪、宇治山田、奈良、京都、熱海、鎌倉、東京、日光、別府、阿蘇等都市名所を巡遊して樂しき思ひ出胸に數々の土產と共に八日午後八時十五分新京驛着はとで元氣良く歸京した

島居日銀理事十一日來京

八日午後三時東京發[illegible]で滿支視察の途に上つた日本銀行理事島居庄藏氏は十一日午後五時二十分新京着列車で大連經由來京の豫定

滿洲國の貯金帳で內地の拂戻しが利く

郵貯の日滿一體、近く具體化

滿洲國の郵政貯金帳を內地にもつて行つても自由に預金が受取れるといふ便利な制度が近く具體化、實施されることゝなつた、すなはち昨年の治外法權撤廢に伴ひ關東遞信局の州外機構は滿洲國郵政に移讓され滿洲側は在滿日本貯金（關東遞信局貯金）をそのまゝ委託貯金として管理することゝなり委託貯金取扱局を限定して日本側貯金（大連貯金管理所の原簿所管通帳）の預入及び拂戻を行つてゐるが、この結果內地に於いて現在高證明を受けた貯金通帳をもつて委託貯金を取扱ふ滿洲國郵政局で拂戻を受けることは出來るが奧地に於ける委託貯金非取扱局では拂戻しを受けることが出來ず、且また滿洲國郵政の貯金通帳をそのまゝ內地に持參した場合は全く拂戻は不可能なので、日本側遞信省と折衝してこれを改め、關東遞信局（所謂日本側）の委託貯金を滿洲國郵政に振替へ、滿洲國郵政の貯金通帳によつて內地各局での預金拂戻を可とするとゝもに、日本側貯金通帳をもつて在滿各郵政局での拂戻を可能として日滿貯金の一體を企圖せんとするもので岡本郵政總局副局長は遞信省との最後的打合せのため過般東上、近く具體化されることゝなつた、然してこれが實現の曉は在滿日本軍人の內地歸還の際も一々預金を拂戻する不便がなく從つて浪費も減じ、また在滿邦人の內地旅行の場合にも現金携行の危險が防止されるとゝもに委託貯金制度廢止のため滿洲國は三千五百萬圓の委託貯金を振替へられて一躍貯金の增加窓口事務は簡易化されるわけである なほ技術的方法に關しては日滿各預入局に於いて豫め貯金通帳に現在高證明を受けることを必要とし、日滿間の決濟は郵便爲替日滿爲替によつて容易に行はれるが細部に亘つては岡本副局長の折衝により決定される筈で各方面から多大の期待がかけられてゐる

日本空輸、大日本航空に合同

【東京國通】國際航空路開設の國策會社として新設される大日本航空會社に合同されることゝなつた日本航空輸送會社では七日飛行館に臨時株主總會を開き正式に右を決定、これに伴ふ各件を附議決定した、なほ大日本航空會社は十二月一日營業開始の豫定なので日本空輸は來る三十日解散の筈

前途を樂觀

滿洲移民計畫遂行に對する滿拓公社の見解

廿ヶ年百萬戶の大量移民計畫中第一次五ヶ年計畫の第二年度たる本年度に於ては豫定人員たる集團、自由移民一萬五千名が六千名に減少したゝめ一部では移民計畫の將來につき種々の悲觀的觀測が行はれてゐるが、右に對し滿拓公社では次の如き見解の下に前途を樂觀してゐる

一、本年度集團移民の減少は滿拓公社では支那事變の勃發と云ふ全く豫想外の事情によるものであるが、他方では青少年三萬人の大量移民の實行により大陸移民計畫が青少年義勇隊を樞軸として行はれるに至り、移民計畫の質的轉換を來すに至つた

一、青少年移民が三ヶ年間の基礎的訓練を了へ指定地に移住分散し家族を招致することになれば、從來の家族移民に比し大陸の開拓者として實踐的訓練を經てゐるので、移民全體の向上に資すべく從つて家族移民の減少を將來充分補ひ得る

一、今後大陸移民の日本內地に於ける負債整理等の問題につき日本側に於て積極的措置を講じ本計畫遂行に協力する場合計畫策定年度の末期においては集團、自由移民の計畫通りの移植も不可能でない

可細い生活の中から 迷ふ啞娘を救ふ

溫情警士張渭濱氏の美擧

可細い生活の中から通りすがりの不具の小娘に溫かい情をかけた一警士の美行美談が埋れたまゝ忘れられやうとした折柄首警務委督察股の調査によつて判明、これこそ王道警察の華として人々を感激せしめてゐる、美談の主は長通路警察署保安係警士張渭濱氏（三〇）である、去る八月十八日の朝長通路署保安係に管下東安屯派出所から一見十三、四歲位の小娘を連行して來た小娘は前日夜も更けてたゞ一人東安屯附近を徘徊しつゝあつたところを派出所員が發見擧動不審で連行したものであつた、どうした事情かと係員から色々話かけられても素知らぬ顔に答へやうともせず室內を物珍らしさうにキヨロキヨロと見廻すのみであつた彼女は啞娘であつたのである

係員は手眞似、口眞似で苦心取調べの結果、啞娘は本年十九歲、榮養不良による發育不充分から子供らと見られたのであつた、吉林に居住してゐたが四年前父親に死別し爾來乞食同樣のみじめな生活を送つて來た、近所の人々の世話で哈爾濱の遠縁に當る者を訪ねるため母子は汽車で吉林を旅立つたが、どうした行違ひであつたのか啞娘は母親と別れ途中新京驛に下車した、懷中僅か六錢を所持、見知らぬ都大路をあてどもなくさ迷ふ中東安屯派出所員に發見されたのであつた

長通路署では署內に保護の上母親からの搜查願を待つたが何の音沙汰もなく仕末に窮してゐた折柄、寄る邊もない啞娘の身の上に同情した張警士は引きとつて面倒を見ることを申出た、張警士には妻子もあつた、まして限られた收入に生活は豐かであるとは言へなかつたが爾來家族の一員として細々と面倒を見た上耳を患つてゐたので早速醫師に見せ治療をしてやつた、かくすること一ヶ月張警士の情けの治療も仇に啞娘の耳は思はしくもなく、さらに待つてゐた母親からの消息もなくこれ以上は自分の力も及ばぬとあつて張警士は涙を呑んで啞娘を市立救濟院に送つたのである それにしても言ふべくして行へざる隣人愛と淸らかな張警士の行爲は近隣の人達の感激の的となつてゐた【寫眞は美談の主張警士】

練炭ガス中毒

八日午前八時頃市外石碑嶺居住、農業才連權（七五）が同人長男市內東五條通十六下宿業、山形屋方ボーイ才振聲（三二）を訪れたところが才が密閉した部屋で變死してゐるのを發見、仰天して直ちに中央通警察署に屆出た、同署では署員出張し檢視した結果煉炭ガス中毒と判明した

二科の野村畫伯個人展開催

二科會の中堅作家として第十四回より第二十五回今秋まで連續十二回入選の野村守夫畫伯の個人展は十日より十五日まで寶山百貨店六階で開催される、同畫伯の個人展は新京では最初で第一日十日は特に招待日となつてゐる

教育費の一般負擔

來年は七十萬圓

大使館教務部では明年度在滿日本人教育費として千二百七十萬圓を計上、日本政府の負擔部分につき目下大藏省と折衝中であるが、之を本年度と比較するに二百七十萬圓の增加を示してゐる、その內日本人移民地に對する補助は今年度四十五萬圓が明年度においては約百萬圓に計上されてゐるが、この增額は專ら在滿日本人の就學者の自然增加によるものである、尙今年度豫算一千萬圓中その負擔內容は次の如くである

日本政府三・五〇〇千圓、滿洲國政府二・七〇〇千圓、滿鐵二・〇〇〇千圓、學校組合一・六〇〇千圓

而して學校組合において調達する百六十萬圓中九十萬圓は授業料その他の收入で在滿日本人一般に賦課徵收される分は七十萬圓である

河西惟一中將

【東京國通】陸軍中將河西惟一氏は過般來自宅で病氣療養中であつたが七日午後七時逝去した、享年六十四

療養所幹部來社

新京結核療養所長に決定してゐる滿鐵總局新京在勤の佐々虎雄博士、同事務長に決定の同新京在勤の小野寺兵右衛門氏は八日挨拶に來社した

訂正

本紙九日附夕刊二面新京結核療養所記事中大乘的立場より滿鐵に於けるは『滿洲』に於けると訂正

滿映總務課長の三上君今まで滿鐵で難しい法律ばかりひねくつてゐたせいか新京へ來るとトタンに若返り▲ネオン街ではミーさんで相當持てはやされてゐるらしいがその三上君今賣出しの滿映演員李香蘭について▲『君あれは日本人だよ撫順女學校も卒業してゐるし〇〇は〇〇にゐたこともあるんだ、しかしこれは秘中の秘だから絶體に內密に頼むよと親しい間に吹聽して歩いてゐる▲秘中の秘だと吹聽して歩くところが法律家三上君の三上君らしいところかも知れぬ

けふの天氣 西の風晴一時曇

きのふの氣溫 最高零下一度七 最低零下八度五

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

(續上映)　中川雨之助 作　[illegible]一郎 畫

(百六十八)

寂しい影

大阪町奉行久貝政衛から紀伊大納言頼宣公の邸へ、内々で長七郎若殿阪地滯在の報知があり、それと同時に、例の二千兩の借用證文も送り届けられた。

それにより、大和橋の盗賊は、長七郎の所爲だと分つた。そしてそれとともに、牧野兵庫對難波屋忠四郎の、醜關係がすつかり明るみへ曝け出されたのである。

しかも、その兵庫が、大阪における行動は、水野對馬、安藤帶刀兩老職の内偵により、明細に探知された。

殊に、己れの非を蔽はんがため難波屋忠四郎を闇打せんとして、長七郎に妨げられ、目的を果さなかつたといふ一事は、最も深く頼宣公を憤らせた。

いまゝで、兵庫に對して加へられてゐた頼宣公の寵遇と信認とは、もうすつかり箔が落ちてしまつたのである。

さうとは夢にも知らず、兵庫は素知らぬ顔で大阪から歸り、猶ほぬけぬけと頼宣を欺かうとした。

ところが、

「大和橋の賊は、甥の長七郎であつた」と、頼宣公のため、頭からピシャリとやられたので、さすが面の皮千枚張りの兵庫も、これには驚いた。

「長七郎如何に浪々の身とはいへ、二千兩やそこらの纏つた金に目がくれて、賊を働くほど墮落もすまい。甚には屹度、何か仔細のあることだらう。彼が大阪に困るを幸ひ當地へ呼寄せ、久々にて對面もいたしてみよう。さすれば二千兩の秘密も、自然明瞭にならうといふものぢや。が、そちはどう思ふ？」

五十五萬石の大大名、二千兩を纏つた金だといふのに格別不思議はないけれど、それほどの距離に釣合はず、頼宣公、なかなか皮肉が巧い。眞綿で首を絞めるやうに、ヂワリヂワリと兵庫を締め付けて困る。

その兵庫「そちは、どう思ふ」と聞はれ「長七郎さまをお呼になつては困ります」とは、さすがに言へない。

厭で仕方はないけれど、

「それは、至極結構に存じます」と、相槌を打つよりほかに仕様が無かつた。

「然らば、早速迎ひの者を、大阪に差遣はさう」と、頼宣公近侍の者にお命じになつた。

それから間もなく、兵庫は、お城を退つて歸宅の途についたのである。

彼の屋敷は、お濠端から、さほど遠くない武家町の或る一角にあつた。長い土塀を繞らした堂々たる備へであつた。

彼は、今日の頼宣公の態度で、どうやら君寵にもヒビが入つたといふことを痛感した。

「これは、迂濶りして居る場合でない」と考へた。

「若し長七郎が來て、難波屋との關係を發かれた日には、切腹は免れぬ所……」

さう思つたら、なかなか落ついて居られなかつた。

そこで彼は、供の家來や下僕どもを、一ト足先に屋敷へ歸し、自分唯ひとり、ぶらぶらと考へながら歸路についた。

秋の日は、早や夕暮近くなつて居た。

始終、うつむき勝に、兩腕を組んでぼつぼつ歩いて行く[illegible]の兵庫の影法師には、なんとなく[illegible]の寂しさが宿つて居た。

しかし、いくら考へても、好い智慧が浮んで來なかつた。

彼は不圖大阪で長谷川平六に、因果を含めて、逐電させたことを思ひ出した。